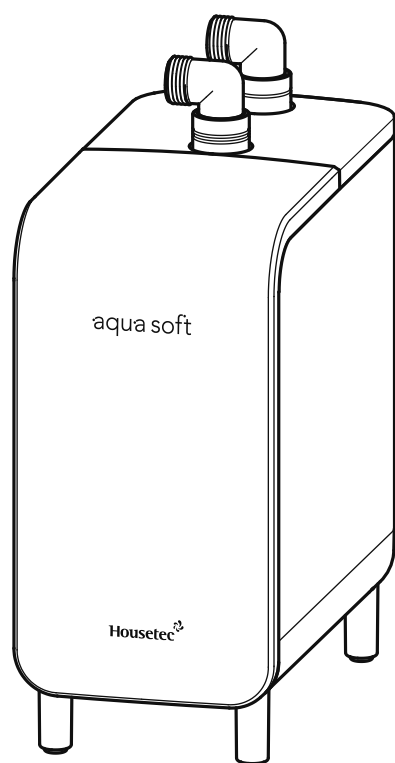


シャワー用軟水器

aqua soft

アクアソフトバブルプラス

型式：BAQ-S1202FB
BAQ-S1202FB-P



もくじ

軟水器について	2
ファインバブルについて	2
軟水器のしくみ	3
安全上のご注意	4
各部のなまえ	8
梱包内容と別売部品	9
混合水栓の適合タイプ	10
取り付け方法	12
はじめてご使用になるときのご注意 (混合水栓の調整方法)	21
ご使用方法	23
軟水効果を持続させるために	24
再生のしかた	25
イオン交換樹脂の取り換え時期	29
お手入れのしかた	29
故障かなと思ったとき	30
仕様	32
寸法図	33
アフターサービスについて	34
保証書	巻末

保証書付

- このたびは、ハウステック製品をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。
ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みいただき正しくご使用ください。
- お読みになった後は、大切に保管してください。

軟水器について

軟水とは

- 水道水には、マグネシウムやカルシウムなど多くの硬度成分が含まれている場合があります。硬度成分が多い水を硬水といい、少ない水を軟水といいます。
- 軟水は、主に下記のような特徴があります。
 - ・ 肌にやさしい
 - ・ 石鹸カスがつきにくい
 - ・ 泡立ちが良い
- 軟水は、肌あたりが柔らかく、ヌルッとした感触があります。これは石鹸カスがつかずに、石鹸の脂肪分のみが残ることによるものです。脂肪分で肌をコーティングしますので、ヌルヌル感が残ります。また、洗顔後のツッパリ感も和らぎます。

石鹸カスとは

- 水道水中の硬度成分と、石鹸の脂肪分が結合することにより発生するもので、水には溶けません。洗顔や洗髪のすすぎ水で洗面器の水面に浮いていたり、ヘリに付着している白いものが石鹸カスです。

軟水器とは

- 本製品は、水道水中の硬度成分を低減させる機器です。
- 軟水器に内蔵しているイオン交換樹脂が硬度成分とイオン交換することで硬度成分を低減させます。

お知らせ

- ・ 本製品では、水道水中の塩素やゴミ、その他の成分を除去・低減させることはできません。
 - ・ 本製品を設置すると、水道水がイオン交換樹脂間を通過する際の抵抗でシャワーの水勢が低下します。
 - ・ 開梱後、はじめてご使用になるとき、通水前であるにもかかわらず排水口キャップを外すと水が出る場合があります。この水は、軟水器通水検査時の残水であり異常ではありません。
- (軟水効果を設置直後から体感いただくために、イオン交換樹脂は湿らせた状態で出荷しています)

ファインバブル※について

ファインバブルとは

- ファインバブルとは、直径が 100μm 未満の水中の微細気泡のことをいいます。
- この軟水器は出口側にファインバブル発生器を内蔵し、軟水の中にファインバブルを発生させています。
- 軟水とファインバブルの相乗効果で、軟水の特徴がより高まります。

※ファインバブルは、JIS B 8741-1 で定義される固有名称です。

軟水器のしくみ

- 水道水がイオン交換樹脂を通過するとき、硬度成分（マグネシウム・カルシウム）とナトリウムの交換を行います。この交換によって水道水から硬度成分が低減され軟水となります。

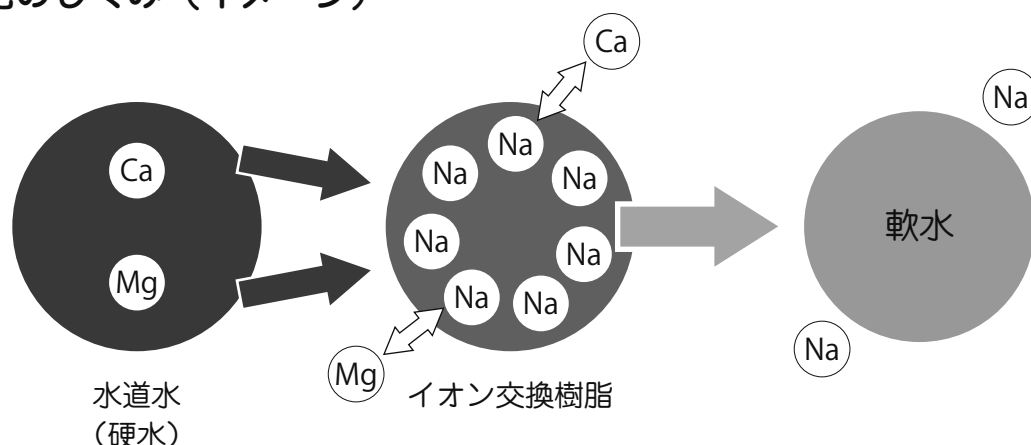
下記の図は、軟水器のしくみについての説明です。

- ・ 使用前のイオン交換樹脂（購入時と再生後）には、ナトリウムがたくさん取り込まれています。
- ・ イオン交換樹脂内に水道水を通すと、イオン交換樹脂内のナトリウムと水道水中の硬度成分が交換されるので水道水中から硬度成分が減少し軟水になります。
- ・ イオン交換樹脂に通した水の量が一定量を超えると、イオン交換樹脂内に硬度成分がいっぱいになり、これ以上硬度成分を取り込めなくなるため、軟水を作ることができなくなります。
- ・ 再度、硬度成分を吸着できるようにするためには、イオン交換樹脂に取り込まれた硬度成分をメンテナンス剤を水に溶かした再生水で洗い流す必要があります。このことを再生といいます。

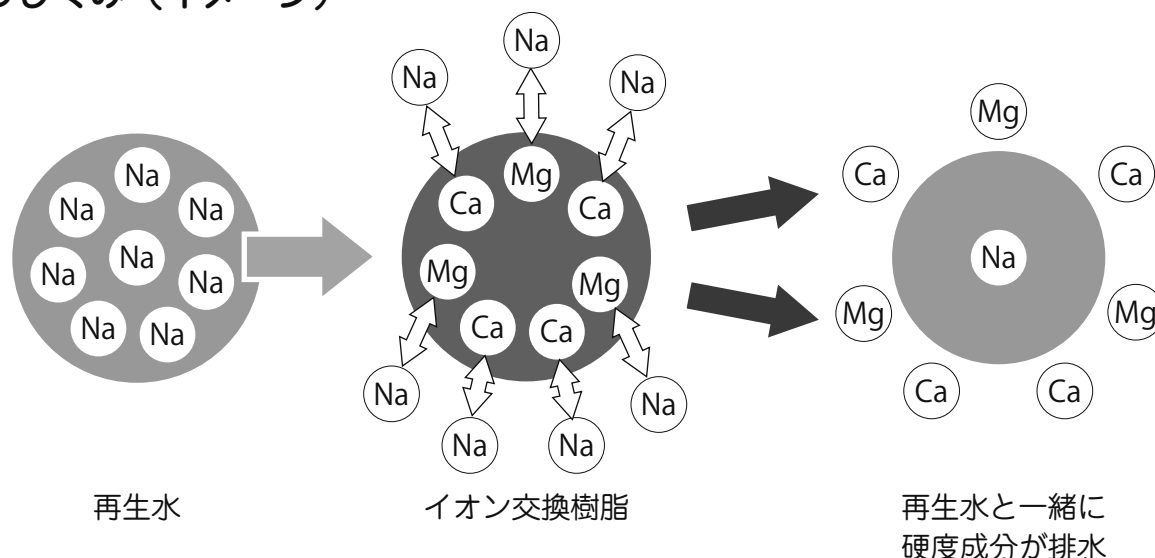
再生にメンテナンス剤を使用するのはなぜ？

- 軟水を作るときは、イオン交換樹脂内のナトリウムと硬度成分（マグネシウム・カルシウム）が置き換わり、イオン交換樹脂内に硬度成分がたくさん取り込まれます。
- 硬度成分が多量に取り込まれたイオン交換樹脂に、主成分が塩化ナトリウムであるメンテナンス剤が溶けた再生水を流し込むと、逆に硬度成分と再生水中的のナトリウムが置き換わり、イオン交換樹脂に取り込まれた硬度成分は洗い流され、イオン交換樹脂にはたくさんのナトリウムが取り込まれるので、また軟水が作れるようになります。

軟水化のしくみ（イメージ）



再生のしくみ（イメージ）



※記号の説明 Mg：マグネシウム，Ca：カルシウム，Na：ナトリウム

安全上のご注意

- 安全に使用していただくための重要な項目ですので、必ずお読みください。
- ここに示した事項は、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ずお守りください。

この取扱説明書では、お客様や近隣の方々への危害や財産への損害を未然に防止するために説明文及び製品の表示では、いろいろな絵表示をしています。

表示と意味は次のようになっています。内容をよくご確認ください。

注意表示	意 味
 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負うことが想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
お願い	安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容を示しています。

絵表示には次のような意味があります。

絵表示	意 味	絵表示	意 味	絵表示	意 味
	一般的な注意事項		一般的な禁止事項		必ず行う事項

安全上のご注意

警告



故障、破損したら使用しないでください。
事故の原因になることがあります。

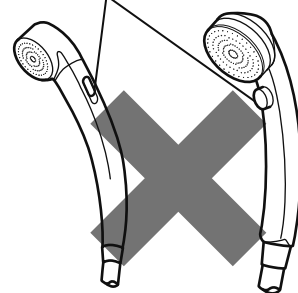


本製品は、混合水栓出口側のシャワー配管に接続して使用する機器です。
水道圧が常にかかる水道配管には絶対に接続しないでください。
軟水器に常時水圧がかかり、破損・破裂のおそれがあります。



シャワーヘッドは ON/OFF 切替のついている手元止水機能付
シャワーヘッドをご使用にならないでください。
減圧弁では、ON/OFF 時の瞬間的なウォーターハンマ現象に追従
できませんので、給水圧が高い場合、軟水器に繰り返し過度な
水圧がかかり、破損・破裂するおそれがあります

止水スイッチ



シャワーヘッドの詰り、シャワーホース・接続ホースの折れ曲がりに
注意してください。
給水圧が高い場合、減圧弁が設置されていても、軟水器に過度な水圧がかかり、
破損・破裂するおそれがあります



本製品に乗ったり、物を載せたり、力を加えたりしないでください。
落下、転倒などにより、けがの原因になることがあります。



本製品は、サーモスタット付混合シャワー水栓に接続することをおすすめします。
やけどの原因になります。



シャワーを使用するときは、手で湯温を確認してから使用してください。
熱いお湯が出てきてやけどをしたり、冷たい水が出てくるおそれがあります。



軟水の作用で浴室の床に石鹸の泡がたくさん残り、床が滑りやすくなる場合があります。
都度石鹸の泡をきれいに洗い流すとともに、ゆっくりとした動作を心がけてください。
ころんでけがを負うおそれがあります。

安全上のご注意

注意



飲料用として使用しないでください。

本製品は、浴室シャワー用に設計されています。人体に影響はありませんが、飲料用として使用しないでください。

特に使い始めの水(湯)は、滞留水のため、しばらく流してから使用してください。



本製品は、水道法に定められた水質基準に適合した水を使用してください。

井戸水などの場合、水質によっては、詰りやイオン交換樹脂の寿命が著しく短くなることがあります。



本製品に供給する水温は、45℃以下にして使用してください。

45℃を超えるお湯を使用すると、やけどのおそれがあるのに加え、軟水器が破損したりイオン交換樹脂の寿命が著しく短くなるおそれがあります。



再生水投入口にはごみや洗剤など、メンテナンス剤を水に溶かした再生水以外の物を絶対に入れないでください。

故障の原因になるおそれがあります。



分解・修理・改造はしないでください。

故障の原因になるおそれがあります。



本製品は、平らな場所に設置してください。

不安定な場所に設置すると、転倒しけがや破損するおそれがあります。



本製品は、浴室の床面に設置してください。

カウンター上などに設置するときは、落下させないように注意して使用してください。

落下してけがや破損するおそれがあります。



本製品の下や近くに濡れて困るものを置かないでください。

リリーフ弁が吹いたり、再生時に水が排水されるので汚染や故障の原因になることがあります。



本製品は、浴室など完全防水された場所でご使用ください。

リリーフ弁が吹いたり、再生時に水が排水されるので、防水処理がなされていない場所で使用すると大きな被害につながります。



再生水をこぼしたときは、よく拭き取るか、水で洗い流してください。

また、再生時の排水も水で洗い流してください。

サビや故障の原因となります。



1日以上本製品を使用しなかった場合は、使い始めの15秒間程度の水(湯)は雑用水としてお使いください。

安全上のご注意

お願い



シャワーのお湯はこまめに止めてください。
流しっぱなしにすると、再生頻度が多くなり、イオン交換樹脂の寿命も短くなるおそれがあります。



シャワーを 10L/分以上流さないでください。
節水型や浄水機能付き等の通水抵抗の大きなシャワーヘッドをご使用の場合は、その節水率に準じた流量にしてご使用いただくことをお勧めします。



給水元圧は、0.2MPa 以上確保することをお勧めします。
給水圧が低いと流量が少なくなったり、ミストやマッサージ効果のあるシャワーヘッドの効果が十分体感できない場合があります。
また、ファインバブルの発生数が少なくなり、効果が十分体感できない場合があります。



接続ホースやシャワーホースを無理に引っ張らないでください。
軟水器が落下、転倒して破損したり、ホース固定ユニットが破損するおそれがあります。



シャワー使用中軟水器本体に過剰な水圧がかからないようにしてください。
減圧弁が設置されていても、給水圧によってはシャワー使用中に軟水器本体のリリーフ弁が作動し、水(湯)が噴き出す場合があります。そのような場合は、混合水栓の調整を行い、シャワー使用中軟水器本体に過剰な水圧がかからないようにしてください。
(混合水栓の調整は、[21](#)、[22](#) または混合水栓の取扱説明書をご覧ください)



軟水使用中、メンテナンスキャップの再生水投入口部に触れないでください。
水が噴き出て、けがの原因になることがあります。



再生するときシャワーヘッドは必ず軟水器本体よりも上側に置いてください。
再生水がシャワーヘッドから流れ、十分に再生ができない場合があります。



再生するときは、排水口キャップを外してから再生操作をしてください。
再生水投入口にペットボトルを差し込むときに、シャワーホース内の水や再生水が噴き出る場合があります。



再生後、シャワーを使用するときは、再生水投入口のペットボトルを外してから使用してください。
再生水投入口から、水が噴き出します。



本品は、軟水化性能を維持するために、定期的に再生操作を行う必要があります。
この再生操作に必要な物は、お客様にて準備していただく必要がありますことをあらかじめご了解ください。

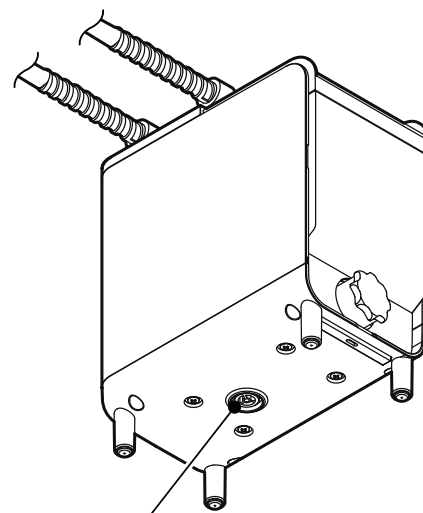
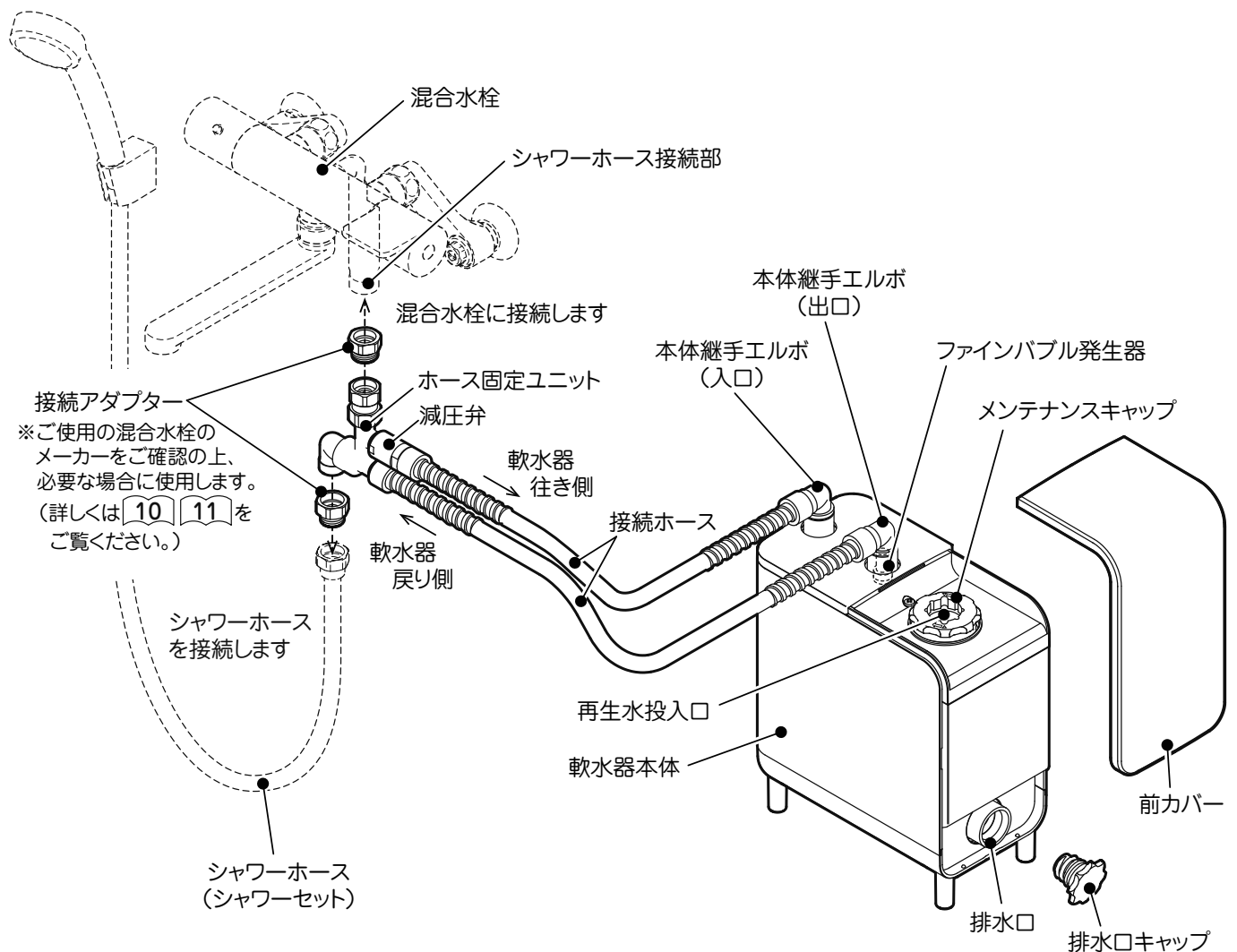


シャワーの水勢が弱い場合、減圧弁を外してシャワーをご使用ください。
ただし、シャワー使用中軟水器底部のリリーフ弁から水が出続ける場合は減圧弁が必要ですので必ず設置してください。



給水元圧とシャワーヘッドの種類によっては、シャワー使用中に水切音が発生することがあります。
異常ではありませんので、そのままご使用ください。

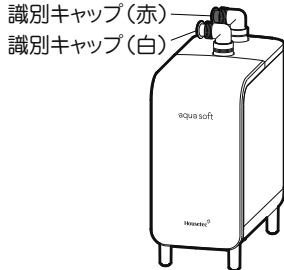
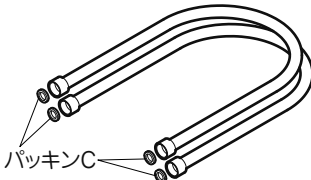
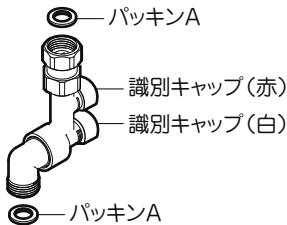
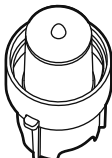
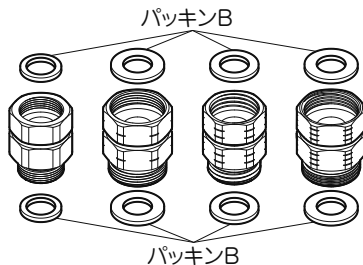
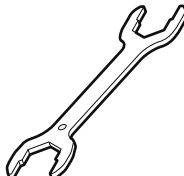
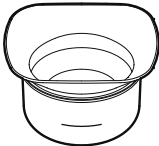
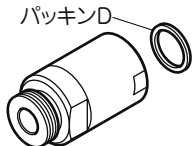
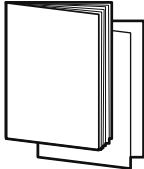
各部のなまえ



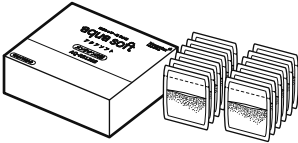
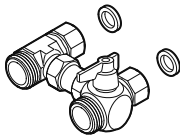
※機器を保護するため、内圧が高くなるとリリーフ弁が作動し、水(湯)が吹き出る場合があります。

梱包内容と別売部品

梱包内容

品名	軟水器本体	接続ホース [長さ 60cm × 2本] (パッキンC 各2個付)		ホース固定ユニット (パッキンA 2個付)	ペットボトル キャップ
形状	 識別キャップ(赤) 識別キャップ(白)	 パッキンC		 パッキンA 識別キャップ(赤) 識別キャップ(白) パッキンA	
個数	1 台	2 本		1 個	1 個
品名	接続アダプター (パッキンB 各2個付)	簡易レンチ	計量カップ (ろうと付)	減圧弁 (パッキンD 1個付)	取扱説明書(保証書付) 簡易設置要領書
形状	 パッキンB パッキンB			 パッキンD	
個数	4 種類 各 1 セット	1 個	1 個	1 個	各 1 部

別売部品 ※ 必要な場合、別途購入ください。

品名	メンテナンス剤 (120g × 12 包)	型式	AQ-RS120S
		■ 1 包 120g に小分けされているので扱いやすく、粒が細かく水に溶けやすくなっています。	
品名	切替ユニット (パッキン付)	型式	AQ-KU1
		■ 軟水器本体の継手エルボに取り付けると、ハンドル操作で水道水または軟水に切り替えることができます。 ■ 水道水に切り替えた場合、ファインバブルは発生しません。	

上記別売部品は、ハウステックの公式オンラインショップ
(www.housetec.shop) で好評発売中
メンテナンス剤の定期販売も承っておりますので、是非ご用命
いただきますようお願いします。

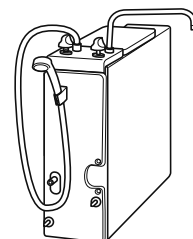
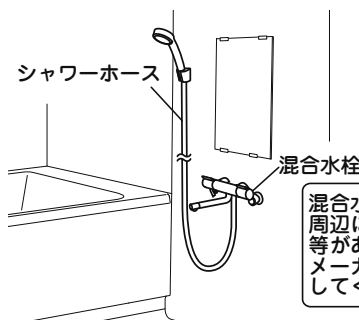


混合水栓の適合タイプ

- 本製品を取り付ける前に、お使いの混合水栓メーカーを確認し、必要接続部品の確認と準備をしてください。

1 お使いの混合水栓のメーカーを確認してください

バランス釜をお使いの場合
バランス釜のメーカーを
確認してください



(バランス釜の例)

2 混合水栓メーカーごとに使用する接続部品等を確認します

混合水栓メーカー	接続ネジサイズ	
INAX ※1 または LIXIL	G1/2	接続アダプターは必要ありません
KAKUDAI		
SANEI		
MYM		
YUKO [2001 年以降の製造品]		

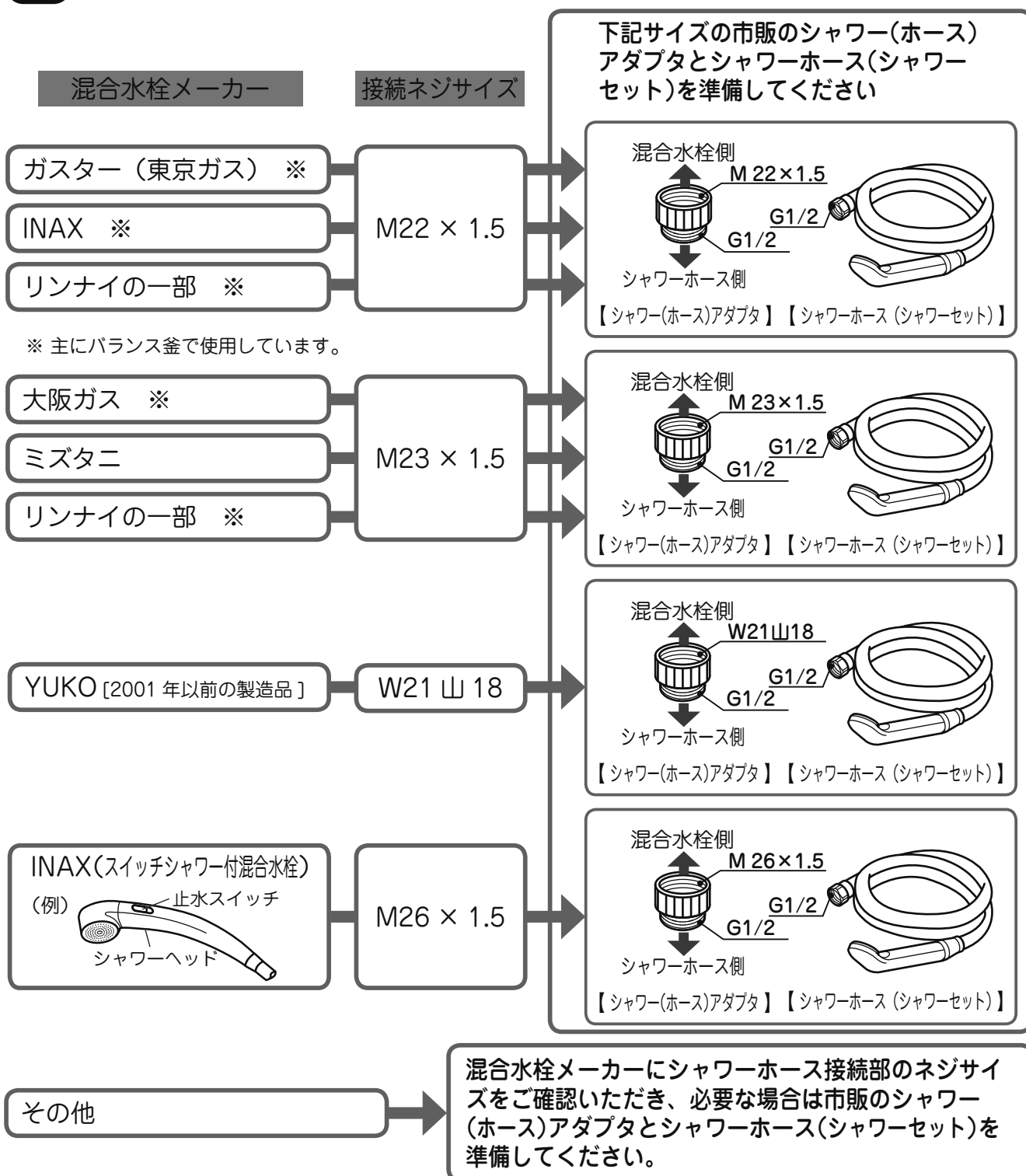
※1 スイッチシャワー付き混合水栓は
次ページへ

			軟水器に付属している 各接続アダプターを使用します
TOTO	シャワーホースが細ホース <ホース外径：φ14>	W19 山 24	識別テープ：透明 スリットなし
	シャワーホースが太ホース <ホース外径：φ16 または φ17>	W24 山 20	識別テープ：白色 スリット1本
	・ニュージョイ シリーズ ※2 ・ニューファミリー シリーズ ・シャワーホース接続部が 樹脂エルボ	M24 × 1.5	識別テープ：黄色 スリット3本
KVK		M22 × 2	識別テープ：青色 スリット2本

※2 一部の混合水栓は、シャワーエルボとシャワーホースを
交換しなければ接続できない場合があります。詳細は
混合水栓メーカーにお問い合わせください。

混合水栓の適合タイプ

2 (つづき) 混合水栓メーカーごとに使用する接続部品等を確認します



お願い

上記メーカーは一例です。その他のメーカーの場合はご使用の混合水栓メーカーにシャワーホース接続部のネジサイズをご確認いただき、必要な場合は市販のシャワー(ホース)アダプタとシャワーホース(シャワーセット)を準備してください。

取り付け方法

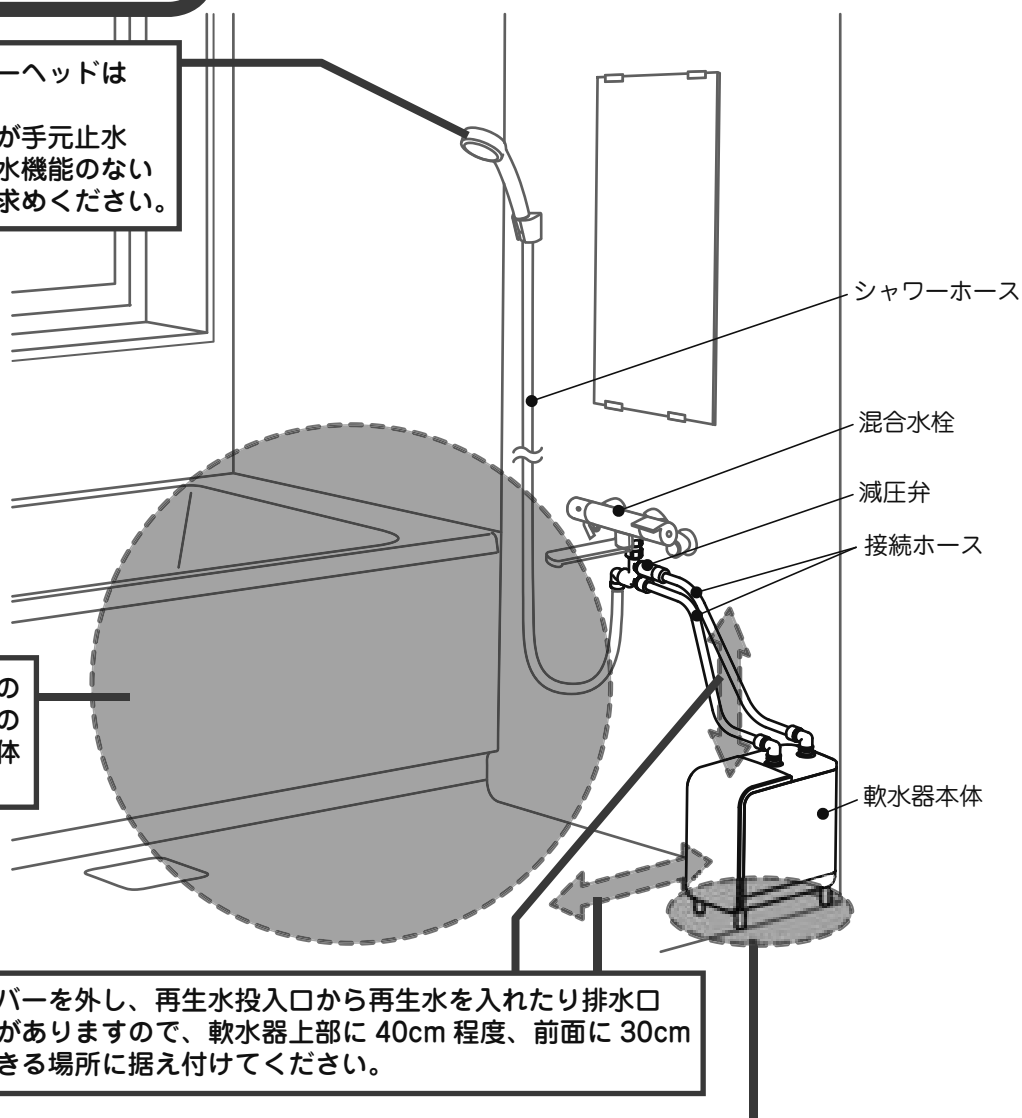
設置完成イメージ図

手元止水機能付きシャワーヘッドは使用できません。
ご使用のシャワーヘッドが手元止水機能付きの場合、手元止水機能のないシャワーヘッドをお買い求めください。

体を洗ったり洗髪、入浴の
じゃまにならない洗い場の
床面を選定して軟水器本体
を設置してください。

再生時、軟水器本体前カバーを外し、再生水投入口から再生水を入れたり排水口
キャップを開閉する必要がありますので、軟水器上部に 40cm 程度、前面に 30cm
程度のスペースが確保できる場所に据え付けてください。

接続ホース長が 60cm です。混合水栓から 60cm 以内で平らな、落下のおそれのない
床面に据え付けてください。



注意 軟水器を取り付けるときの注意事項



給湯器の運転スイッチを OFF にしてください。
取り付け作業中に間違って熱いお湯が出て、やけどをするおそれがあります。



混合水栓を閉止して水(湯)を出さないようにしてください。
取り付け作業中に水をかぶったり、浴室外へ水を漏らすおそれがあります。
取り付け作業が終了するまで、絶対に混合水栓を開けないでください。



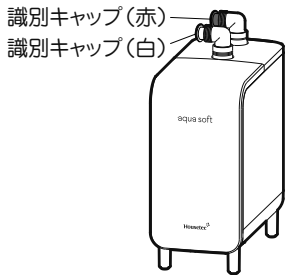
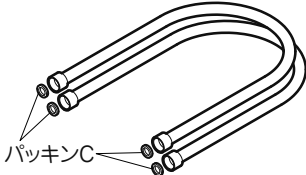
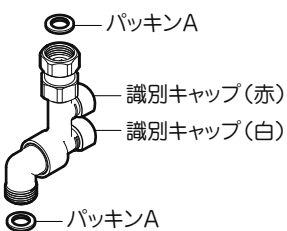
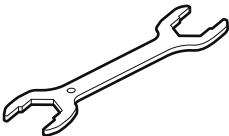
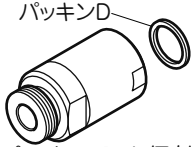
ホース固定ユニット、軟水器本体継手エルボの接続ホース取り付け部に付いている
赤・白キャップは、接続ホースを取り付けるときまで外さないでください。
同じ色のキャップの付いた継手同士を接続することで、接続間違いを予防することが
できます。

取り付け方法

● 本製品の取り付け方法について、手順に沿って説明します。

＜設置前の準備と確認＞

① 軟水器本体、接続部品等の準備

軟水器本体  識別キャップ(赤) 識別キャップ(白)	接続ホース  パッキンC (パッキンC 各2個付) ■接続ホースの長さは60cmです。
ホース固定ユニット  パッキンA 識別キャップ(赤) 識別キャップ(白) パッキンA (パッキンA 2個付)	簡易レンチ  ■4種類(面間:28mm、26mm、24mm、23mm)のナットサイズに対応しています。 取り付け、取り外し接続部にサイズが合わない場合や作業困難な場合は、市販のレンチを準備してください。
減圧弁  パッキンD (パッキンD 1個付)	■軟水器を保護するため設置することをお勧めします。 ■シャワーの水勢が弱い場合、減圧弁を外してシャワーをご使用ください。ただし、シャワー使用中軟水器底部のリリーフ弁から水が出続ける場合は減圧弁が必要です。必ず設置してください。 ※減圧弁を取り外した場合、将来混合水栓やシャワーヘッドを交換した際に必要になる場合がありますので大切に保管してください。
接続アダプター [使用しない場合あり]  パッキンB (パッキンB 各2個付)	■使用しない場合があります。10 11を確認してください。 ■混合水栓側とシャワーホース側が一組になって包装されています。ご使用の際は、ネジをゆるめ2つに分けて使用します。 なお、接続アダプターを取り扱う際は、六角部を持って作業してください。ネジ部を持って作業するとけがをするおそれがあります。 ■使用しない接続アダプターは、将来混合水栓を交換したときに必要になる場合がありますので、本書と一緒に大切に保管してください。

※ 混合水栓メーカーによっては上記以外に市販の部品が必要になる場合があります。

＜例＞ 11 のシャワー(ホース)アダプタとシャワーホース(シャワーセット) 等

② 軟水器本体の据付場所の確認

・ 12 にて軟水器本体の据付場所を確認してください。

取り付け方法

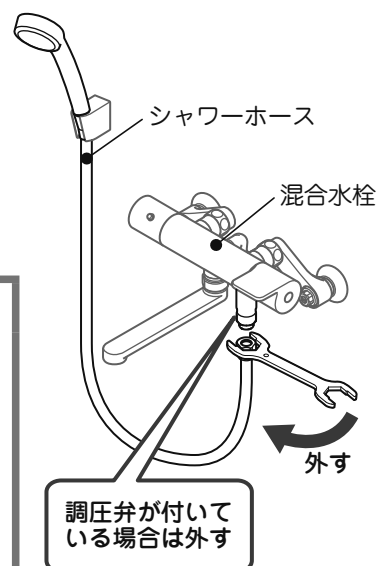
<取り付け方法>

1 混合水栓のシャワーホースを取り外します

・付属の簡易レンチを使用し、混合水栓接続部からシャワーホースを取り外します

※ 簡易レンチで取り外し困難な場合やサイズが合わない場合は、市販のレンチをご使用ください。

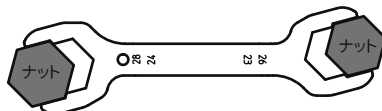
※ シャワーホースの根元に調圧弁が付いている場合は取り外してください。



お知らせ 簡易レンチの使い方

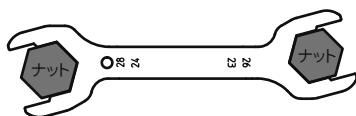
付属の簡易レンチは4種類のナットサイズに対応しています。ナットサイズが合う場所を探して作業をしてください。

面間 28mm の
ナット対応時



面間 26mm の
ナット対応時

面間 24mm の
ナット対応時



面間 23mm の
ナット対応時

2 ご使用中の混合水栓のメーカー別の作業に進みます

INAX または LIXIL

KAKUDAI

SANEI

MYM

YUKO [2001 年以降の製造品]

6へ進む

TOTO

KVK

10で確認した付属の
接続部品を用意して

3へ進む

ガスター（東京ガス）※

INAX ※

リンナイの一部 [シャワーホース接続部ネジサイズが M22×1.5] ※

大阪ガス ※

ミズタニ

11で確認した市販の
接続部品を用意して

5へ進む

リンナイの一部 [シャワーホース接続部ネジサイズが M23×1.5] ※

YUKO [2001 年以前の製造品]

INAX（スイッチシャワー付混合水栓）

その他

※ 主にバランス釜で使用しています。

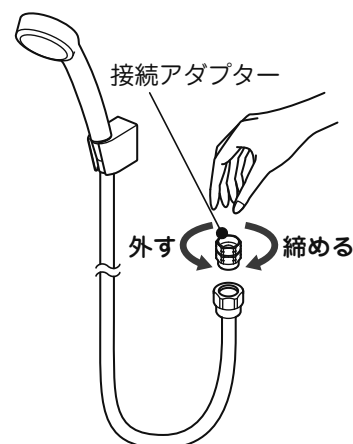
取り付け方法

3 接続アダプターを確認します

- ① ⑩ で選定した接続アダプターをビニール袋から取り出し、① で取り外したシャワーホースにネジ込み、簡単にネジ込めることを確認します。
- ② 確認できたら、接続アダプターをシャワーホースから一旦外します。

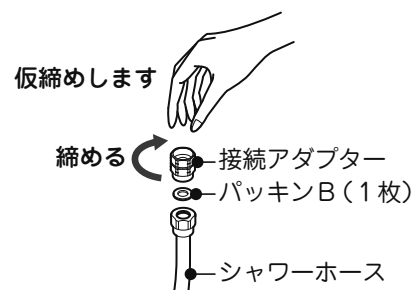
⚠ 注意

- ・ 接続アダプターを取り扱う際は、六角部を持って作業してください。
ネジ部を持って作業するとけがをするおそれがあります。
- ・ 同梱したパッキンをなくさないように気を付けてください。
- ・ 途中でネジが引っ掛かりネジ込めないときは、他の接続アダプターで同様に確認してください。
(接続アダプターによりパッキンサイズが異なりますので、接続アダプターとパッキンはセットで保管してください)
- ・ 付属の接続アダプターのどれとも合わない場合は、ご使用の混合水栓メーカーに、シャワーホース接続部のネジサイズをご確認いただき、G1/2 にネジサイズを変換する市販のシャワー（ホース）アダプターと、G1/2 サイズのシャワーホース（シャワーセット）を準備して⑤に進んでください。

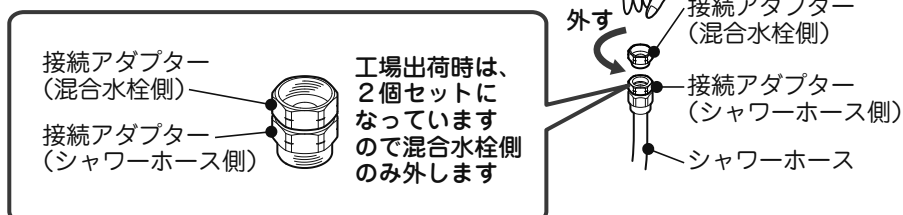


4 シャワーホースに接続アダプター(シャワーホース側)を取り付けます

- ① ③ で選定した接続アダプターと ① で外したシャワーホースを接続します。
この時、必ず選定した接続アダプターに同梱されたパッキンB を 1 枚付けて接続してください。
この段階では手締めで仮止め程度としてください。



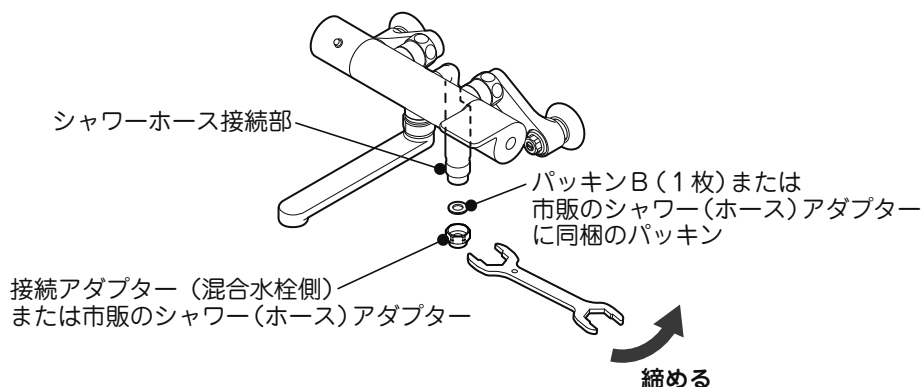
- ② 付属された接続アダプターは、出荷時には混合水栓側とシャワーホース側が 1 組になっています。
ネジを緩めて混合水栓側の接続アダプターのみを取り外します。



取り付け方法

5 混合水栓に接続アダプター（混合水栓側）を取り付けます

- ④の②で取り外した接続アダプター（混合水栓側）または市販のシャワー（ホース）アダプター〔混合水栓メーカーが 11 の場合〕を、混合水栓のシャワーホース接続部に取り付けます。この時、必ず選定した接続アダプターに同梱されたパッキン B を 1 枚付けて接続してください。
（市販のシャワー（ホース）アダプターを使用する場合は、シャワー（ホース）アダプターに同梱のパッキンを使用します）

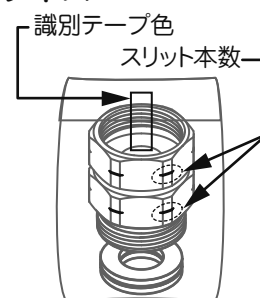


お知らせ

付属の接続アダプターに適合する簡易レンチサイズ

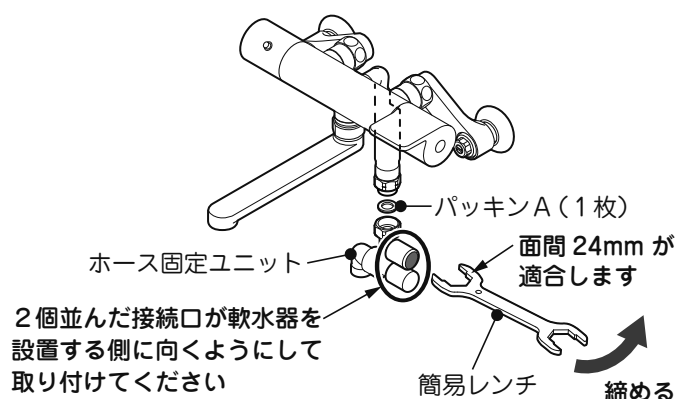
簡易レンチは下表の付属の接続アダプターに適合しています。

適合する接続アダプター		簡易レンチ 適合サイズ
識別テープ色	ナットのスリット本数	
透明テープ	なし	24mm
白色テープ	1 本	26mm
黄色テープ	3 本	26mm
青色テープ	2 本	24mm



6 混合水栓にホース固定ユニットを取り付けます

- ① 混合水栓のシャワーホース接続部または ⑤ で取り付けした接続アダプターにホース固定ユニットを取り付けます。
この時、ホース固定ユニットに同梱しているパッキン A を 1 枚付けて接続します。
- ② 軟水器本体の設置位置を考慮してホース固定ユニットの取り付け向きを調整してください。



取り付け方法

7 ホース固定ユニットエルボにシャワーホースを取り付けます

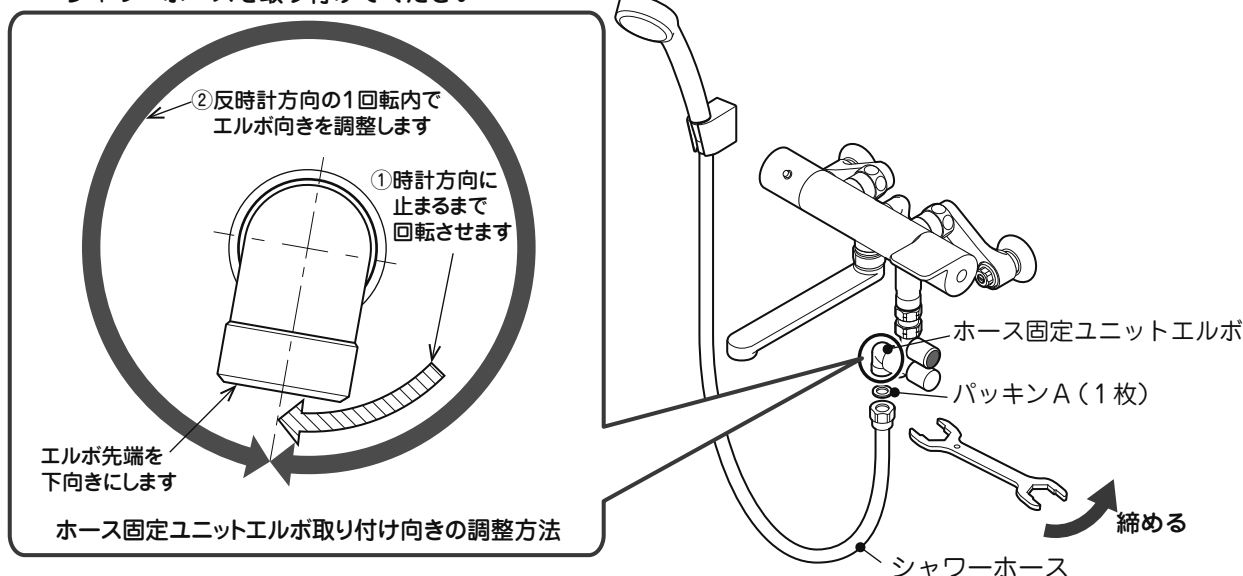
⚠ 注意

シャワーホースを固定するホース固定ユニットエルボは回転させて向きを変えることができます。シャワーホースを取り付ける前にエルボ先端が上向きにならないよう調整した後、シャワーホースを接続してください。（上向きに取り付けると、シャワーホースが折れ曲がるおそれがあります）
※エルボの取り付け向きの調整範囲に関しては下の図を参照してください。

- ・ホース固定ユニットエルボに、**①** で外したシャワーホースまたは **④** で接続アダプター（シャワーホース側）を取り付けたシャワーホース（※1）または市販のシャワーホース（シャワーセット）を接続します。この時、ホース固定ユニットに同梱しているパッキンAを1枚付けて接続します。

（※1）**④** で仮締めした、接続アダプター（シャワーホース側）を締め込んでください。

エルボ先端が上向きにならないよう調整後
シャワーホースを取り付けてください



8 軟水器本体の本体継手エルボの向き調整をし、接続ホースの取り付け準備をします

- ・接続ホースを取り付ける前に本体継手エルボを混合水栓側へ向きを調整してください。（**⑮** 図参照）

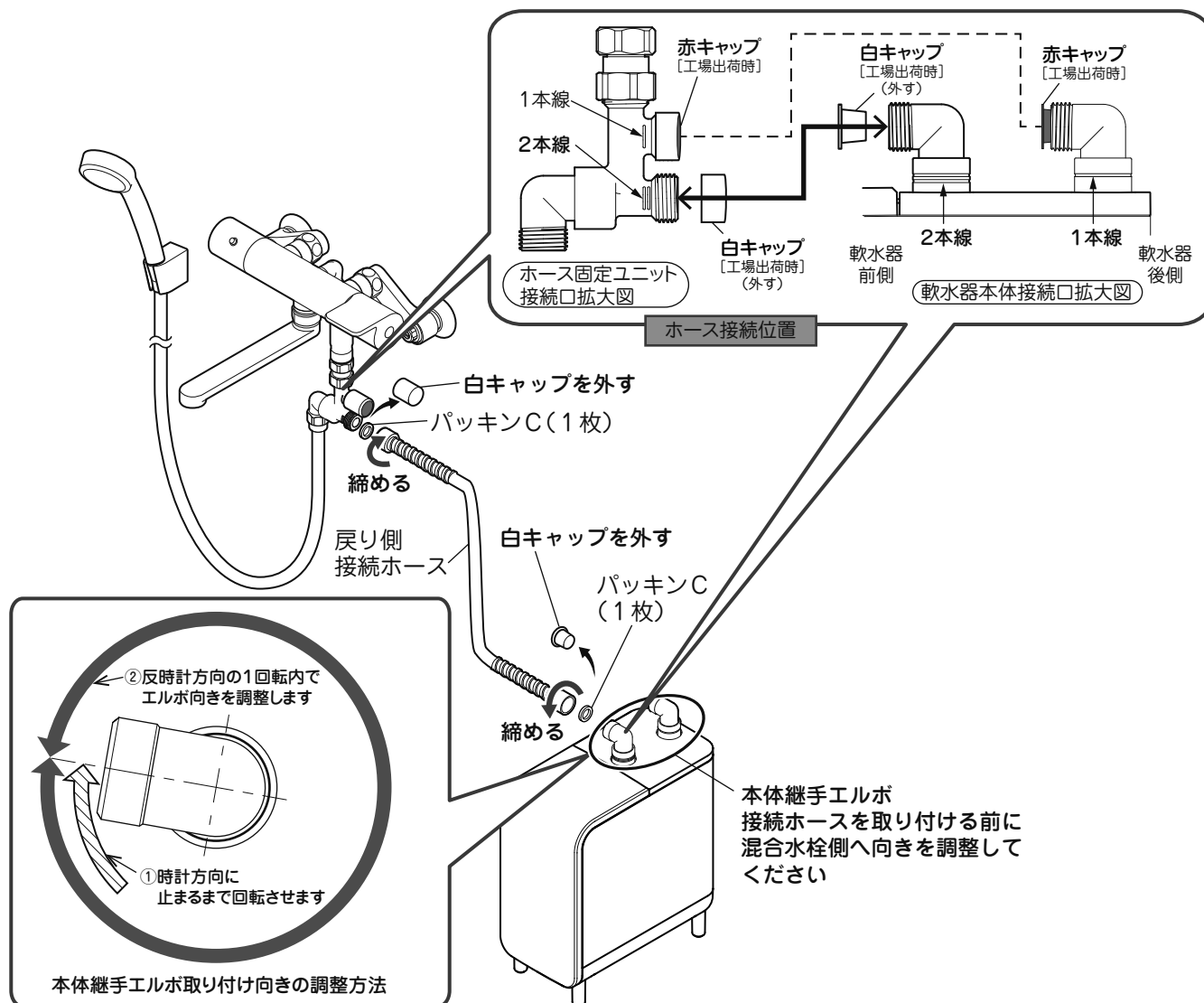
⚠ 注意

- ・接続ホースをつなぐ際には、接続先を十分に確認して行ってください。万一、逆に接続すると、軟水器の寿命が短くなったり、十分な軟水化効果が得られない場合があります。
- ・ホース固定ユニットならびに軟水器本体の継手エルボは、ホースの接続向きに合わせて回転させることができますので、ホースが接続しやすい向きに調整してください。（時計方向に止まるまで回転させた後、反時計方向に1回転の間で調整してください。それ以上反時計方向に回すと、水漏れの原因になります）

取り付け方法

9 軟水器戻り側の接続ホースを取り付けます

- ・ホース固定ユニットと軟水器本体の白キャップを外し、戻り側の接続ホースを接続ホースに同梱しているパッキンCを各1枚つけて接続してください。



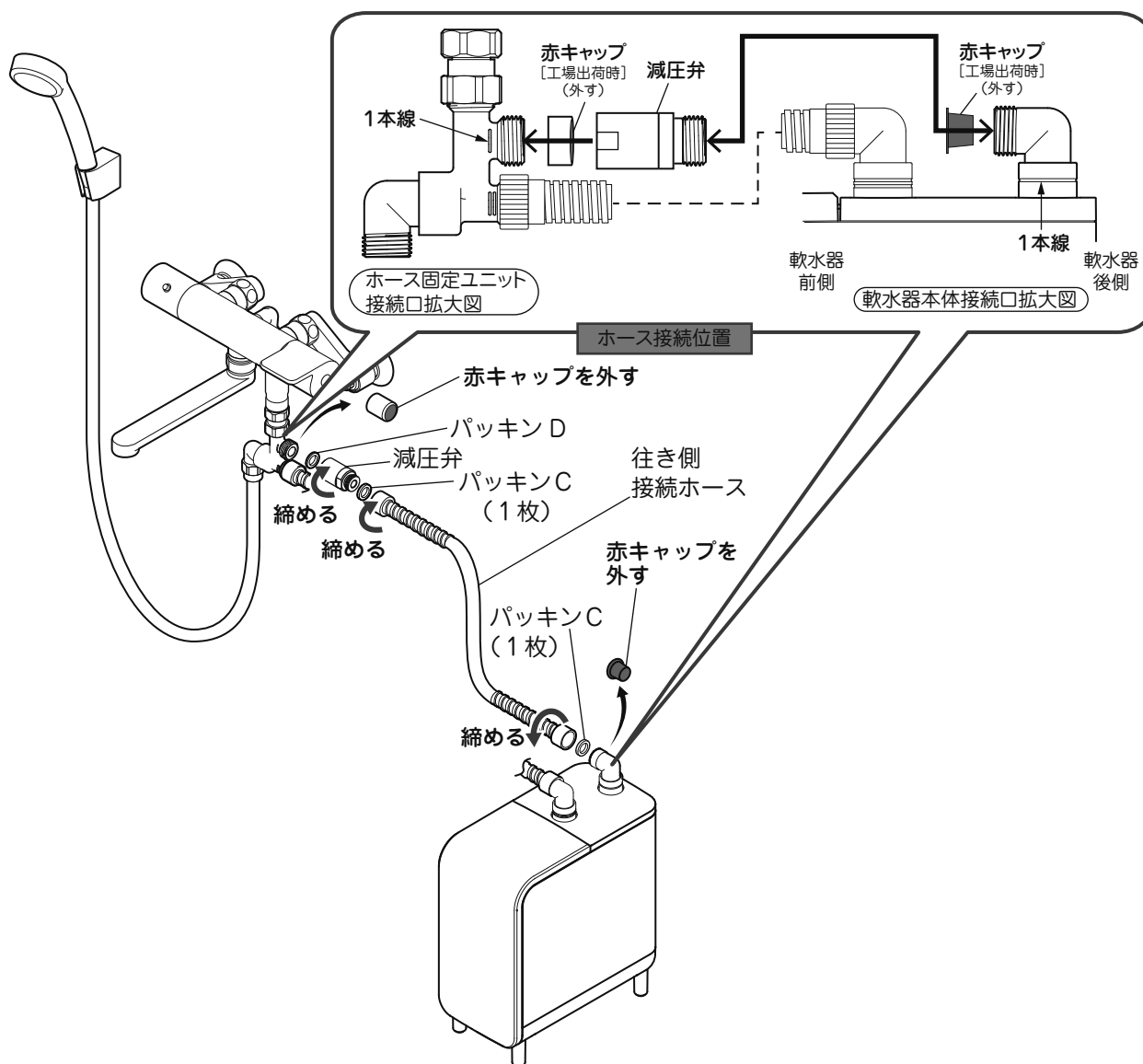
お知らせ

- ・ホース固定ユニットと、軟水器本体接続口根元には、接続ホース取り付け識別用に、各々「1本」「2本」のラインが入っています。軟水器戻り側の接続ホースを取り付けるときは、このラインを確認して「2本」の継手同士を接続します。
 - ※ 工場出荷時には、ホース固定ユニット、軟水器本体接続部には、各々「赤」と「白」のキャップが付いています。軟水器戻り側の接続ホースを接続するときは「白」キャップが付いている継手同士を配管すると間違いにくくなります。(「白」キャップのみを外して接続ホースを取り付けてください)
- ・軟水器本体接続口の本体継手エルボは、回転して向きを調整することができます。あらかじめ、混合水栓側に向きを調整したうえで接続ホースを取り付けると、配管がしやすくなります。

取り付け方法

10 減圧弁と軟水器行き側の接続ホースを取り付けます

- ・ホース固定ユニットの赤キャップを外し、減圧弁をねじ込みます。(パッキン D が入っていることを確認してください。減圧弁は設置向きがありますので、設置場所、向きにご注意ください)その後、軟水器側の赤キャップを外し、行き側の接続ホースを接続ホースに同梱しているパッキン C を各 1 枚付けて、減圧弁と軟水器本体を接続します。



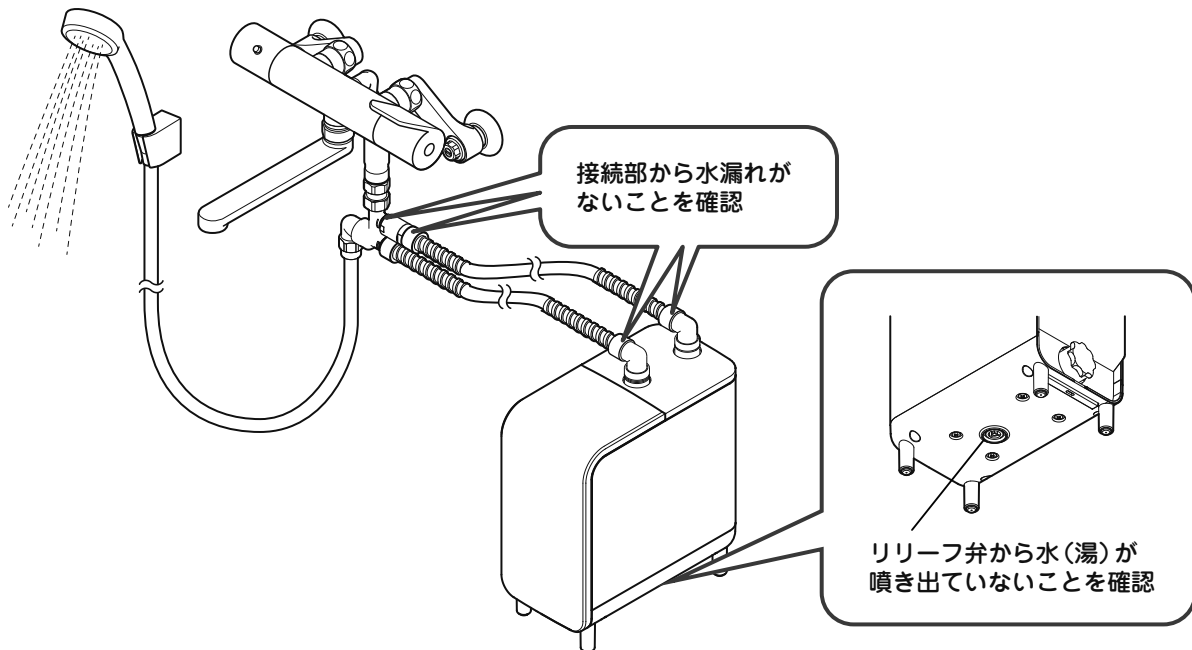
お知らせ

- ・軟水器行き側の接続ホースを取り付けるときは、ホース固定ユニットと軟水器本体接続口の根元についている識別ラインを確認して「1 本」の継手同士を接続します。(ホース固定ユニットの赤キャップ部には、減圧弁を取り付けます)
※工場出荷時には、ホース固定ユニット、軟水器本体接続部の「赤」キャップが付いている継手同士を配管すると間違いにくくなります。(「赤」キャップを外して接続ホースを取り付けてください)
- ・軟水器本体接続口の本体継手エルボは、回転して向きを調整することができます。あらかじめ、混合水栓側に向きを調整したうえで接続ホースを取り付けると、配管がしやすくなります。

取り付け方法

11 水漏れ確認 および 動作確認をします

- ① 配管接続部を確認し、ネジが緩んでないか再度確認してください。
- ② 混合水栓をシャワー側にゆっくり開け、シャワーを徐々に出して軟水器に通水します。接続部やリリーフ弁から水漏れのないことを確認してください。接続部から水漏れがあるときは、当該接続部のパッキンを確認し、増し締めを行ってください。減圧弁を設置しているのにシャワーの開閉時にリリーフ弁から水漏れがある場合は、「はじめてご使用になるときのご注意」[21](#)、[22](#) を見て処置してください。



お知らせ

- ・ 混合水栓をシャワー側に開けても水が出ない場合は、接続ホース取り付け時にキャップを付けたまま接続した可能性があります。軟水器本体側の継手エルボ部の接続ホースを一ヶ所ずつ外しキャップの有無を確認し、あった場合は外して再度接続ホースを取り付けてください。

[18](#)、[19](#) 参照

(取り付け時、パッキンを確認して締め込んでください)

はじめてご使用になるときのご注意(混合水栓の調整方法)

節水型や浄水機能付き等の通水抵抗の大きなシャワーヘッドをご使用の場合、ご使用の水道水の給水圧が高いとシャワーの開閉時や、シャワー使用中に軟水器本体底部に付いているリリース弁から水(湯)が噴き出ることがあります。

そのようなときは、減圧弁が設置されているか確認してください。¹⁹

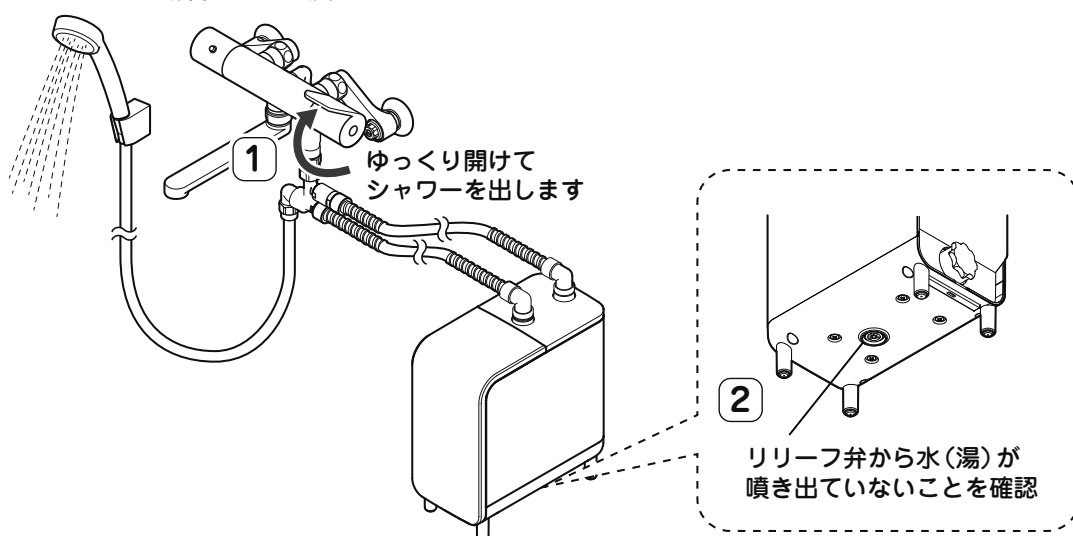
減圧弁が設置されているのにリリース弁から水(湯)が噴き出の場合は、以下の要領で軟水器に流れる流量・水圧を調整してください。

(以下壁付き水栓を例にして説明します。詳細はご使用の混合水栓の取扱説明書をご覧ください)

1 混合水栓をシャワー側にゆっくり開け、シャワーを徐々に出します



一気にシャワーを出さず、必ずゆっくりシャワーを出してください。
ご使用のシャワーヘッドの圧力損失が大きかったり、給水圧が高いと、
軟水器が破損するおそれがあります。

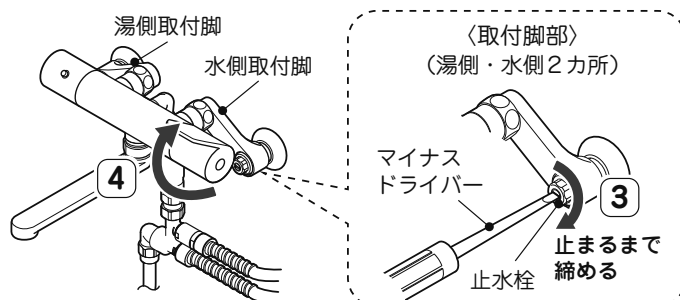


2 リリース弁から水(湯)が噴き出していないことを確認します

- ・混合水栓をシャワー側全開にしてシャワーを出しても、軟水器本体底部のリリース弁から水(湯)が噴き出していない場合は、以上で作業は終了です。このままご使用ください。
噴き出してしまう場合は、すぐにシャワーを止め 3 以降の操作を行ってください。

3 混合水栓の湯側、水側止水栓を閉めます

- ・混合水栓の取扱説明書をよく読み、湯側、水側両方の取付脚に付いている止水栓を止まるまで、締め込みます。
※ マイナスドライバーまたは混合水栓に付属、指定された工具をご使用ください。



4 混合水栓をシャワー側全開にします

- ※ この時、止水栓が締まっているのでシャワーは出ません。

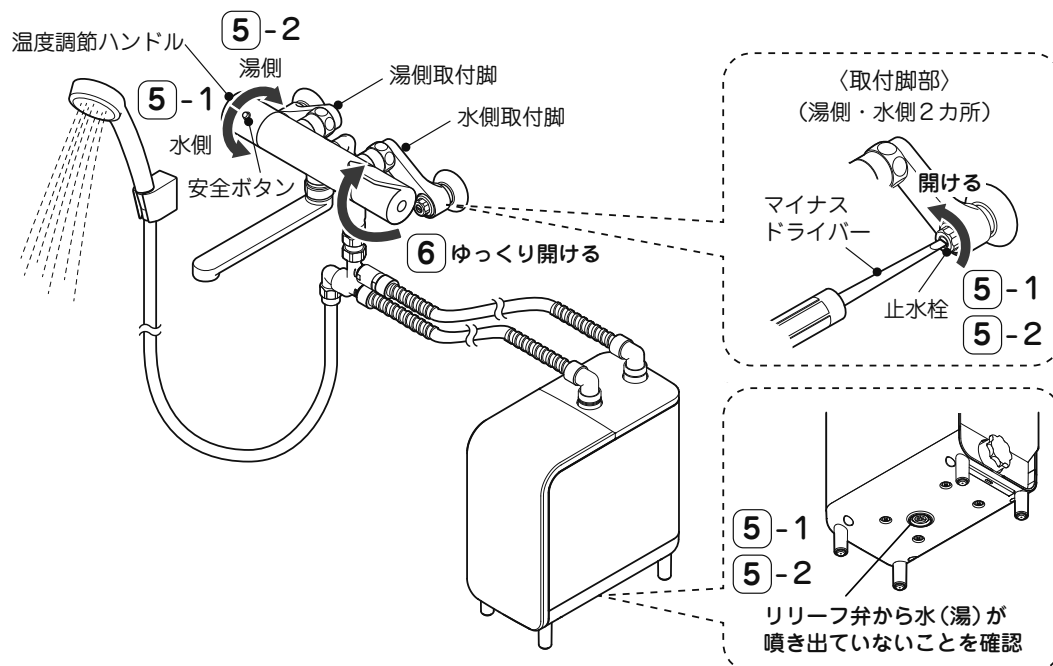
はじめてご使用になるときのご注意(混合水栓の調整方法)

5 - 1 水側の調整

- ・ 温度調節ハンドルを水側いっぱいに戻します。

③ で締めた水側止水栓をゆっくり開けて、シャワーを徐々に出していき、軟水器本体底部のリリーフ弁から水が噴き出ない程度に調整します。

※ マイナスドライバーまたは混合水栓に付属、指定された工具をご使用ください。



5 - 2 湯側の調整

- ・ 温度調節ハンドルの安全ボタンを押しながら、湯側いっぱいに戻します。

※ この時、湯側止水栓が締まっているので、一旦シャワーは止まります。



給湯器の運転スイッチを入れ、設定温度をできるだけ低温にしてください。
やけどのおそれがあります。

- ・ ⑤ - 1 と同様に ③ で締めた湯側止水栓をゆっくり開けて、シャワーを徐々に出していき、軟水器本体底部のリリーフ弁から水(湯)が噴き出ない程度に調整します。

※ マイナスドライバーまたは混合水栓に付属、指定された工具をご使用ください。

- ・ 水側、湯側の調整ができたなら、一旦シャワーを止めます。

6 混合水栓の温度調節ハンドルを適温にして、再度リリーフ弁の確認をします

- ・ 混合水栓をシャワー側全開までゆっくり開けます。この時、軟水器本体底部のリリーフ弁から水(湯)が噴き出さず、シャワーの勢いが確保できていることが確認できたら、調整作業は終了です。

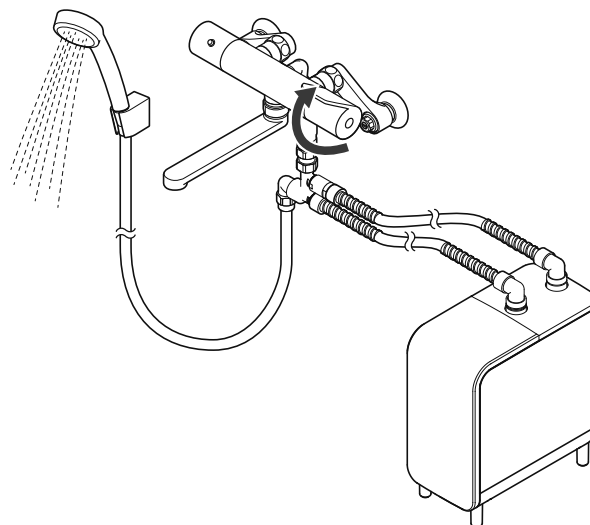
リリーフ弁から水が噴き出るようであれば、⑤ - 1、⑤ - 2 で調整した水側、湯側止水栓を閉方向に少量締めて再度確認してください。

ご使用方法

1 軟水を使用するときは、混合水栓をシャワーに切り替えてそのままご使用ください

混合水栓をシャワーに切り替えると、水道水はファインバブル入りの軟水となってシャワーヘッドから吐出されます。

※ はじめて使用するときや再生後は、軟水器本体内部を水道水が通過しますので、混合水栓をシャワーに切り替えてから水(湯)が出るまでに多少時間がかかります。



警告

- ・ 手元止水機能付シャワーヘッドを使用しないでください。給水圧が高い場合、軟水器に繰り返し過度な水圧がかかり、破損・破裂するおそれがあります。

お願い

- ・ 給水圧が高い場合、混合水栓開閉時に、軟水器底部から水(湯)が出る場合があります。これは、軟水器の保護装置であるリリーフ弁が正常に動作しているためです。混合水栓の開度を調整するなどして、軟水器に過度な水圧をかけないようにしてご使用ください。
シャワー停止中に水(湯)が出続ける場合は、「お客様お問い合わせ先」へご連絡ください。
- ・ シャワーのお湯はこまめに止めてください。
流しっぱなしにすると、再生頻度が多くなり、イオン交換樹脂の寿命も短くなるおそれがあります。
- ・ 接続ホースやシャワーホースを無理に引っ張らないでください。
軟水器本体が落下、転倒して破損したり、ホース固定ユニットが破損するおそれがあります。
- ・ 節水型や浄水機能付き等の通水抵抗の大きなシャワーヘッドをご使用の場合、給水圧によっては、シャワー開閉時や使用中に軟水器本体のリリーフ弁が作動し、水(湯)が噴き出す場合があります。このような場合は減圧弁が設置されているか確認してください。減圧弁が設置されていてもリリーフ弁が作動する場合は、「はじめてご使用になるときのご注意」[21](#)、[22](#)を参照して、混合水栓の調整を行ってください。

お知らせ

- ・ はじめてご使用になるとき(工場出荷状態)は、イオン交換樹脂は再生済ですので、そのまま使用していただくことができます。
- ・ 最初に軟水器に水(湯)が通水されると茶色い水が数秒間流れ出る場合があります。これは、軟水器に充てんしているイオン交換樹脂の色素です。人体に影響はありませんが、しばらく水を流してからお使いください。
長期間お使いにならなかった場合も、使い始めに茶色い水が出る場合があります。

軟水効果を持続させるために

メンテナンスの概要

- イオン交換樹脂が、所定の硬度成分を取り込むと、以降は軟水化することができなくなります。そのため、イオン交換樹脂をリフレッシュさせるための「再生」操作を定期的に行う必要があります。再生の方法は [25](#) ～ [28](#) 再生のしかたを参照ください。

「再生」はメンテナンス剤を水で溶かした再生水で、イオン交換樹脂に取り込んだ硬度成分を洗い流す作業です。

再生時期の目安

- 再生を行う時期は、ご使用中の水道水の硬度やご使用状況により異なりますが、下表を目安に行ってください。

使用人数	水量の目安	再生時期
1人	50L/日	約24日毎
2人	100L/日	約12日毎
3人	150L/日	約8日毎
4人	200L/日	約6日毎

※上記表は、原水(水道水)硬度が70mg/Lでの平均的な再生時期の目安を示すものです。再生時期は、ご使用の原水(水道水)硬度や使用頻度、使用量により異なります。ヌルヌル感がなくなったり、洗顔後にツッパリ感がある等も再生時期の目安となります。

お知らせ

- ・再生時期は、ご使用の原水(水道水)硬度におおむね反比例します。原水(水道水)硬度が140mg/Lのときは、再生時期が上記表の約半分になります。

全国の硬度(ご参考)

硬度【mg/L】

都道府県	平均硬度	都道府県	平均硬度	都道府県	平均硬度	都道府県	平均硬度
北海道	33	東京都	63	滋賀県	45	香川県	38
青森県	48	神奈川県	59	京都府	42	愛媛県	51
岩手県	42	静岡県	52	大阪府	44	高知県	41
宮城県	40	山梨県	50	兵庫県	43	福岡県	52
秋田県	30	長野県	47	奈良県	47	佐賀県	41
山形県	25	新潟県	29	和歌山県	43	長崎県	42
福島県	29	富山県	30	鳥取県	44	熊本県	68
茨城県	58	石川県	44	島根県	30	大分県	50
栃木県	52	福井県	31	岡山県	44	宮崎県	41
群馬県	53	岐阜県	39	広島県	24	鹿児島県	48
埼玉県	72	愛知県	25	山口県	39	沖縄県	71
千葉県	74	三重県	45	徳島県	47		

※(公社)日本水道協会「水質データベース(2014年度版)」をもとに、浄水場ごとの硬度、給水量を加重平均して算出した値です。同一都道府県内でも浄水場(地域)により硬度は異なります。

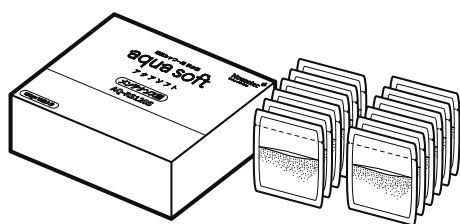
再生のしかた

● 本軟水器の再生方法について、手順に沿って説明します。

<再生前の準備>

① 再生に必要な部品等の準備

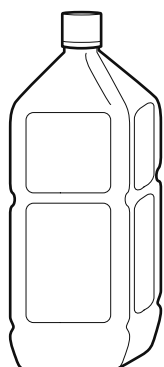
メンテナンス剤：AQ-RS120S< 別売部品 >(3包)



【メンテナンス剤< 別売 >】

■メンテナンス剤がなくなったなどの緊急時に限り市販の食塩を使用することができます。ただし、使用する食塩は、塩化ナトリウム 99%以上でうまみ成分を含まないものをご使用ください。
(分からない場合は食塩メーカーにご確認ください)

市販の飲料用 2L ペットボトルの空容器

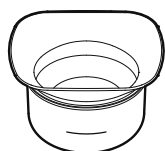


【ペットボトル(2L)】

■製品付属のペットボトルキャップやろうとが取り付けできる容量が2Lで透明な市販の飲料用ペットボトルを準備してください。
使用の際は、よく洗浄してしてください。

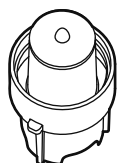
■ペットボトルは厚さがあり、しっかりしたものを準備してください。
肉厚の薄いペットボトルを使用すると再生水がこぼれて再生ができません。

計量カップ(ろうと付) < 付属品 >



■ペットボトルで再生水を作成する際にろうとを使用します
緊急時で市販の食塩を使用する際には、計量カップで食塩の量を計量することができます。

ペットボトルキャップ < 付属品 >



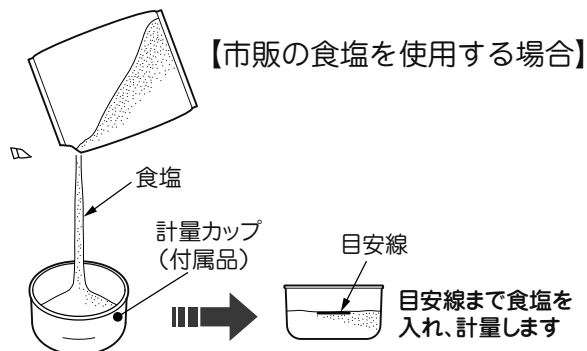
■ペットボトルで作製した再生水を、こぼさないように再生水投入口に流し入れるためのペットボトル用キャップです。

再生のしかた

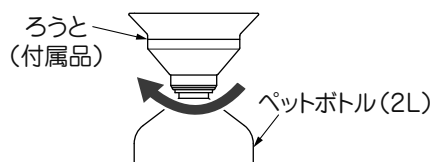
<再生水の作り方>

1 別売のメンテナンス剤 3 包 [1 包 120 g に計量済] を準備します

※ 緊急時等で市販の食塩を使用する場合は、計量カップ(付属品)の目安線までの食塩を3杯分準備します。
[1 杯 120 g 相当]



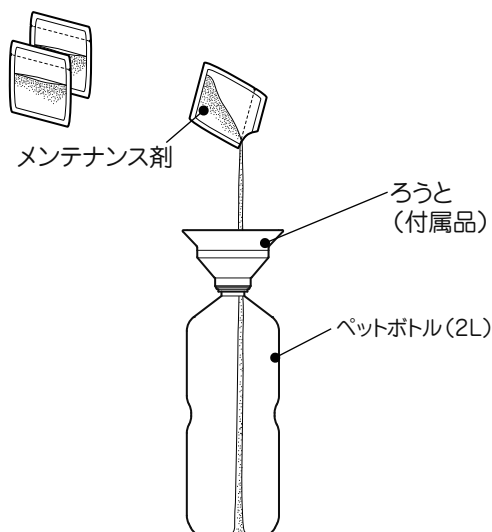
2 ペットボトルにろうとを取り付けます



お知らせ

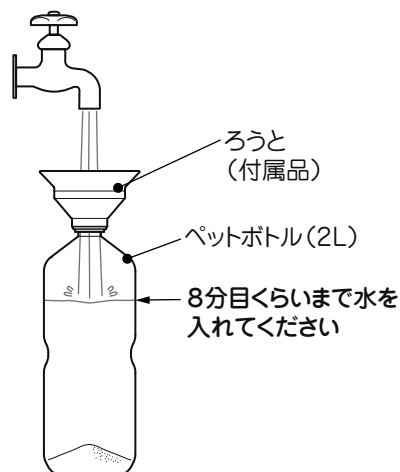
- ・ ペットボトルの種類により、ペットボトルキャップやろうとが取り付けできない場合があります。ペットボトルキャップやろうとの形状に合ったペットボトルをご使用ください。
- ・ ペットボトルは、中身が見える透明なものをご使用ください。

3 ① で準備したメンテナンス剤 3 包をペットボトルに入れます



4 メンテナンス剤の入ったペットボトルに水を8分目くらいまで入れます

- ・ ② で付けたろうとを付けたまま水を入れ、ろうとに付いたメンテナンス剤もペットボトルに流し込み約 1.6 L (8分目) の水を入れます。

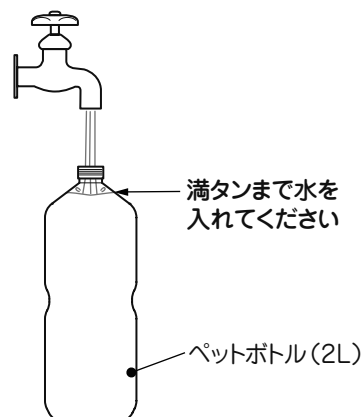


再生のしかた

- 5** ②で付けたろうとを外し、ペットボトルのキャップを付けて、メンテナンス剤の結晶が見えなくなるまでよく振ってかくはんします

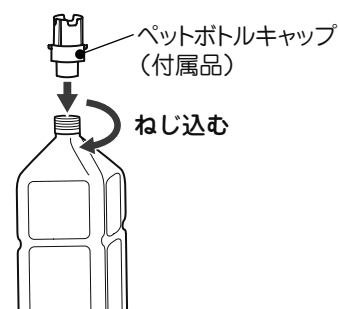


- 6** さらにペットボトルへ水をこぼさないように満タンまでゆっくり入れます



- 7** 再生水の入ったペットボトルに付属のペットボトルキャップをねじ込んで取り付け軽くかくはんします

※ ペットボトルキャップを付けた状態で、激しいかくはんはしないでください。再生水が飛び散る場合があります。
※ ペットボトルキャップは強く締め付けないでください。



以上で再生水の完成です

<再生の方法>

- 8** 混合水栓を閉止して、シャワーの使用を止めてください

※ シャワーヘッドは、シャワーフックに掛ける等、必ず軟水器より上側に置いてください。下側に置いて再生すると、シャワーヘッドから再生水が排出され、十分に再生できません。

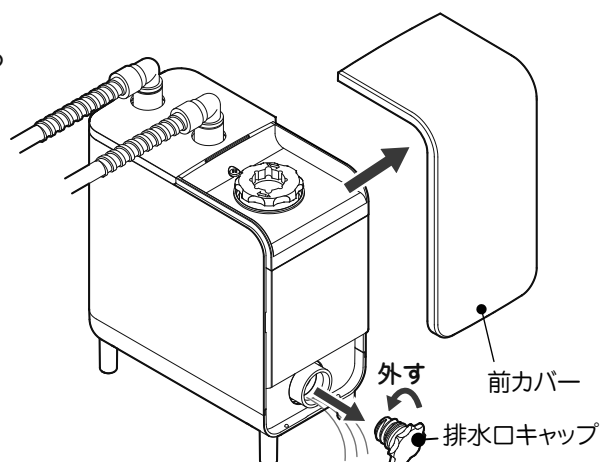
- 9** 軟水器本体の前カバーを外して排水口キャップを外します

※ 軟水器内に貯まっていた水(湯)が排水されます。

※ 排水が抜けきるまで待つ必要はありません。

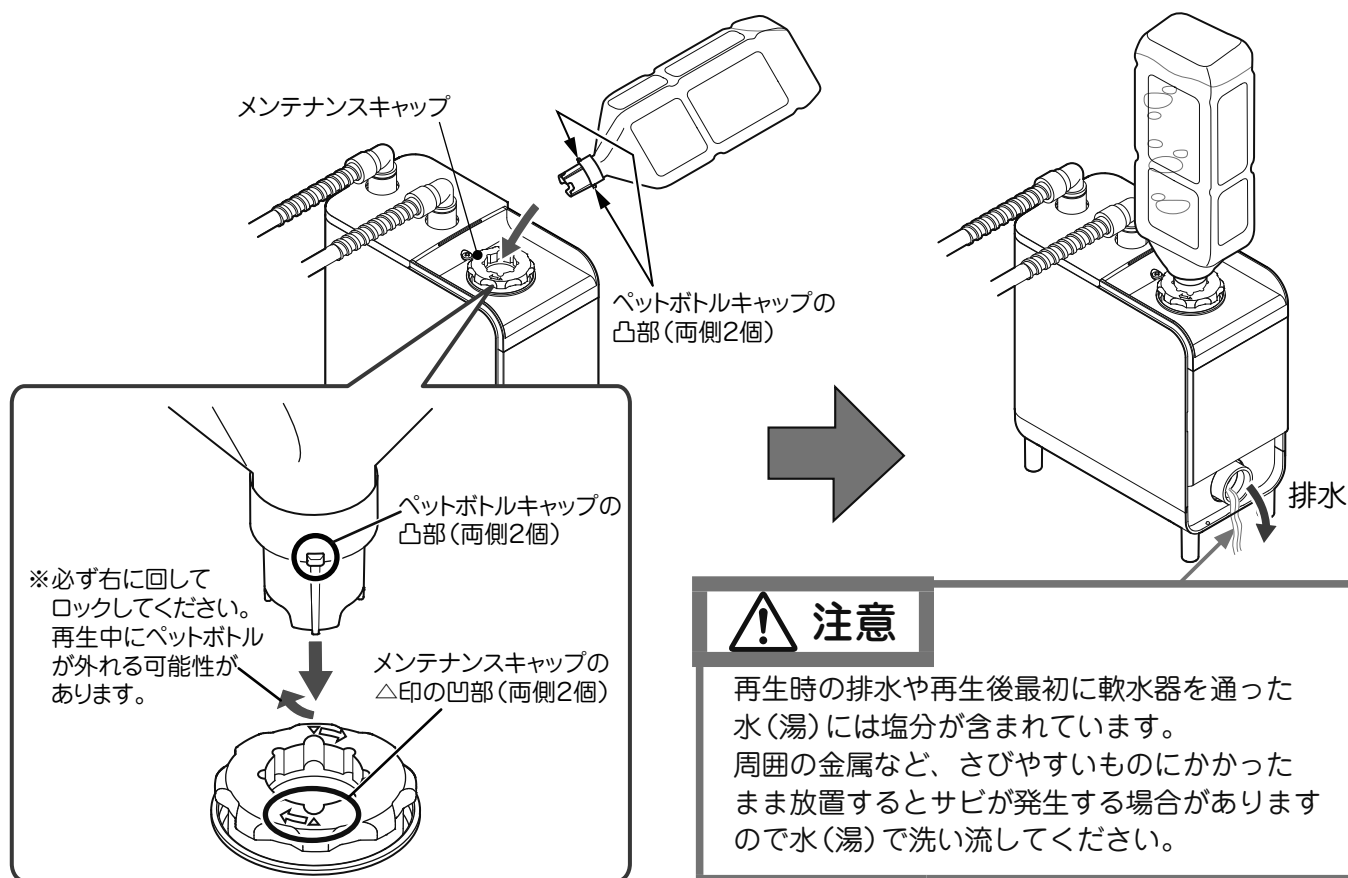
排水口キャップを外して排水が流れ始めたら

10 を行ってください。



10 再生水の入ったペットボトルを逆さにして、軟水器のメンテナンスキャップへ差し込みます

- ※ ペットボトルキャップ側の凸部とメンテナンスキャップの△印の凹部を合わせて差し込み、右に回してロックしてください。
- ※ 再生水は、少しずつ間欠的に軟水器へ入っていきます。
(再生水が軟水器へ入っていく時に下から「ポコポコッ」と空気が上がっていきます)
再生水が排水されるまでに6～7分かかります。
- ※ 排水口キャップを外さずに、ペットボトルを差し込むと水(再生水)が噴き出しますので、必ず排水口キャップを外してからペットボトルを差し込んでください。



11 そのまま放置し、再生水が排水されたらペットボトルを外し、⑨で外した排水口キャップを締め、前カバーを元に戻します



注意

- ・排水口キャップを閉めたままではペットボトル内の再生水は流れません。排水キャップを完全に外したあと再生水の入ったペットボトルを差し込んで、再生してください。
- ・再生後、最初に軟水器に水(湯)を通水すると、再生水の残水が数秒間流れます。塩分が含まれており目にしみる場合がありますので、30秒程度流してからご使用ください。(このとき、前カバーを外しキャップ部から水漏れのないことを確認してください)
- ・軟水器本体の排水口キャップの締め忘れおよび締めすぎに注意してください。
- ・緊急時に限りメンテナンス剤として、市販の食塩(塩化ナトリウム濃度99%以上)を使用することもできます。ただし、うまみ成分を含む加工された塩は使用しないでください。
- ・再生後使用したペットボトルキャップは、水をかけるなどして付着している再生水を洗い流してください。

イオン交換樹脂の取り換え時期

- イオン交換樹脂は、消耗品です。使用状況で異なりますが5～7年が寿命となります。

寿命となったイオン交換樹脂は、水漏れの原因となったりイオン交換が適正に行われなくなったり、シャワーの水勢が弱くなる場合がありますので、交換が必要になります。

性能を維持するため、イオン交換樹脂は5～7年毎に交換していただくことをお勧めします。

イオン交換樹脂の交換およびメンテナンスにつきましては、「お客様お問い合わせ先」までご連絡ください。

お手入れのしかた

お願い

軟水器のお手入れをするときは、硬く絞った布で拭いてください。

- ミガキ粉など研磨剤の入った洗剤や、硬いスポンジ、高機能スポンジ（メラミンフォーム製スポンジ）、ブラシ、たわしなどは使用しないでください。軟水器本体に傷がついたり、塗装がはげます。



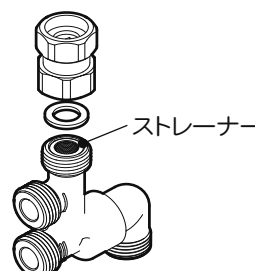
- 洗剤を使用した後は、十分に洗い流してください。浴室用中性洗剤であったとしても、長時間付着したままにすると、軟水器表面やパッキン類を傷め、変色や割れ、水濡れの原因になります。
- シンナーやベンジンなどの有機溶剤を使用しないでください。割れ、変色、変形、塗装はがれのおそれがあります。
- 清掃の際に、洗剤を再生水投入口に入れないでください。誤って入れてしまった場合は、排水口から泡が出なくなるまで水で洗い流してください。
- 硫黄、酸、アルカリを含んだ入浴剤、洗剤、漂白剤、化粧品や髪染め液をかけないでください。割れ、変色、変形、塗装はがれのおそれがあります。

故障かなと思ったとき

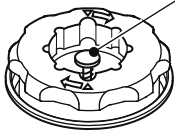
- 取扱説明書にしたがって使用し、不明な点や異常があるときは、修理を依頼される前に次の項目をご確認ください。なお、アフターサービスについては [34](#) をご覧ください。



給水元圧とシャワーヘッドの種類によっては、シャワー使用中に水切音が発生することがあります。異常ではありませんので、そのままご使用ください。

現 象	原 因	処 置
軟水器本体底部のリリーフ弁から水(湯)が出ている	シャワーホース、接続ホースが折れていたり、詰っている	折れや詰りを直してください
	シャワーヘッドの吐出穴が詰っている	詰りを直してください
	手元止水機能付きシャワーヘッドを使用している	手元止水機能付きシャワーヘッドは使用しないでください
	リリーフ弁が閉じていない	シャワーを出したり、止めたりしてください また、この操作を何度か繰り返してください この操作を行っても改善されない場合は、「お客様お問い合わせ先」までご連絡ください
	付属の減圧弁が設置されていない	付属の減圧弁を設置してください (19 をご覧ください)
	給水圧が高すぎる	混合水栓の流量調整を行ってください (21 、 22 をご覧ください)
シャワーから軟水がでない(硬水状態)	イオン交換樹脂が再生の時期にきている	再生を行ってください (25 ~ 28 をご覧ください)
	軟水器の行き / 戻りの接続ホースが逆に配管されている	接続ホースを確認して接続し直してください (18 、 19 をご覧ください)
	再生時、シャワーヘッドを軟水器より下に置いて再生した(シャワーヘッドから再生水が漏れて再生が十分できていない)	シャワーヘッドが軟水器より上側になるようにして再生してください
シャワーの水量が極端に少ない	給水圧が低い	減圧弁を外してシャワー操作をしてみてください
	混合水栓の調圧弁が付いている	混合水栓の調圧弁を外してください (14 をご覧ください)
シャワーの水量が極端に少なくなった	ストレーナーにゴミが堆積している	ホース固定ユニットを外して ストレーナーを清掃してください 
	イオン交換樹脂が目詰りしている	「お客様お問い合わせ先」までご連絡ください

故障かなと思ったとき

現 象	原 因	処 置
(続き) シャワーの水量が 極端に少なくなった	イオン交換樹脂が寿命の時期にきている (ご使用開始時期から 5 ～ 7 年以上経過)	「お客様お問い合わせ先」までご連絡ください
	混合水栓のストレーナーにゴミが蓄積している	混合水栓の取扱説明書をよく読み、ストレーナーを掃除してください
	混合水栓の開度が少ない	適量になるように混合水栓を開けてください
	混合水栓の水側 / 湯側止水栓の開度が少ない	混合水栓の取扱説明書をよく読み、止水栓の調整をしてください
	水圧が低下している	他の水栓や近所で多量に水を使っている可能性がありますので、しばらくしてから再度ご確認ください
ホース接続部等の 接続部から水が漏れている	ネジがゆるんだり、締め込みが甘い	パッキンを確認し、増し締めしてください
本体継手エルボや、 ホース固定ユニット のエルボ部から水が 漏れている	ホースの向きを合わせるのに必要以上に 回転させてしまった	一旦接続されたホースを外し、エルボを時計 方向に止まるまで回転させた後、反時計方向 に 1 周以内でホース向きを合わせてください (17 、 18 をご覧ください)
	接続ホースやシャワーホースにテンション がかかり、エルボが引っ張られている	接続ホースやシャワーホースに余裕を持たせ てください
シャワーから茶色い 水が出る	はじめて使うときや、長時間お使いに ならなかった場合、本体に充填されている イオン交換樹脂の色素が流れ出る場合が あります	異常ではありませんので、しばらく水を流し てからご使用ください
	いつまでも出続ける場合はイオン交換 樹脂が漏れている可能性があります	「お客様お問い合わせ先」までご連絡ください
シャワーの温度が 低い	軟水器には 1.7L のタンクがあるので、 使い始めのタンクの水が入れ替わるまでは 温度が低い場合があります	しばらく流し続けるか、設定温度を上げて、 適温になるようにしてご使用ください
水栓を閉めても シャワーがすぐに 止まらない	軟水器は、混合水栓の出側に配置されてい るため混合水栓を閉止しても水圧分遅れて シャワーが止まります	異常ではありませんのでそのままご使用くだ さい
シャワー使用时、再 生水投入口から水が 漏れている	メンテナンスキャップの逆止弁シール部に ゴミが付いている	シャワーを止めた後、メンテナンスキャップ の再生水投入口内のボタンを数回押して汚れ やゴミを落としてください  メンテナンス キャップの ボタン

※ 上記以外の現象およびこれらの処置で正常に作動しないときは、「お客様お問い合わせ先」までお問い合わせください。

仕様

●軟水器仕様

項 目	内 容	
型式	BAQ-S1202FB	BAQ-S1202FB-P
イオン交換樹脂量	930mL	
最大通水量	10L/分(リリーフ弁が作動しない流量でご使用ください)	
使用圧力	0.2MPa 以下(リリーフ弁設定圧力、減圧弁設定圧力 0.18MPa)	
使用可能原水硬度	20 ～ 140mg/L (推奨)	
軟水化水量	原水(水道水)硬度が 70mg/L の場合：約 1,200L 原水(水道水)硬度が 140mg/L の場合：約 600L	
寸法	幅：119mm 奥行：227mm 高さ：252mm(突起部除く)	
原水入口温度	0 ～ 45℃(ただし凍結しないこと)	
再生剤	別売 メンテナンス剤：AQ-RS120S (緊急時に限り市販の食塩(塩化ナトリウム 99%以上でうみ成分の含有なきもの)も使用可能です)	
再生方法	手動(約 10 分)	
再生剤使用量	360g (メンテナンス剤 3 包) / 再生時(2L の水に溶かして使用します)	
接続口径	G1/2	
質量(満水時質量)	3.6kg (4.4kg)	
タンク容量	1.7L (保有水量 0.8L)	
推奨給水圧	0.2 ～ 0.5MPa	
ファインバブル発生方式	ベンチュリー方式 (水中の溶存空気を使用 [直径 100μm 未満の微細気泡含有])	

●接続アダプター(付属品)仕様

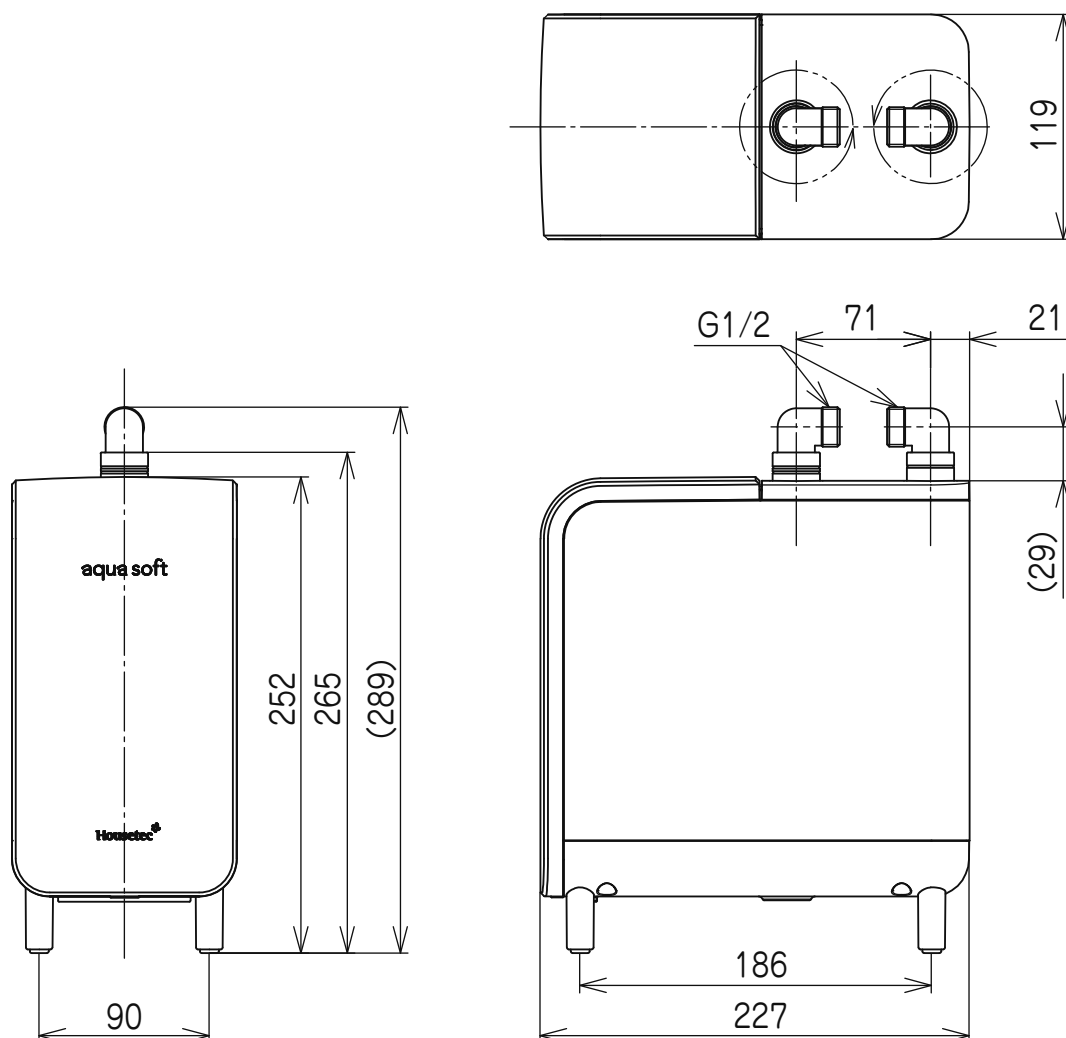
説 明 図	識別 テープ色	ネジサイズ	スリット 本数	付属パッキンB サイズ
	透明	W19山24	なし	外径：φ17.2 内径：φ12
	白色	W24山20	1本	外径：φ22 内径：φ12
	黄色	M24×1.5	3本	外径：φ22 内径：φ12
	青色	M22×2	2本	外径：φ20 内径：φ12

※ 接続アダプターは混合水栓側とシャワーホース側が一緒になって包装されています。
ご使用の際は、ネジをゆるめ2つに分けて使用します。

寸法図

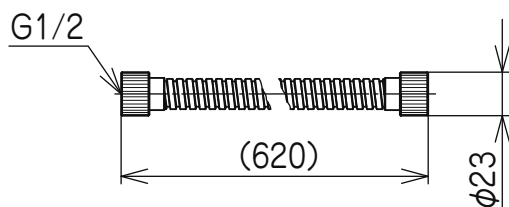
● 軟水器本体

単位：mm



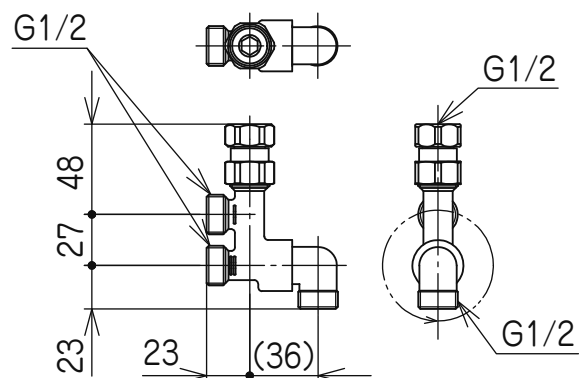
● 接続ホース

単位：mm



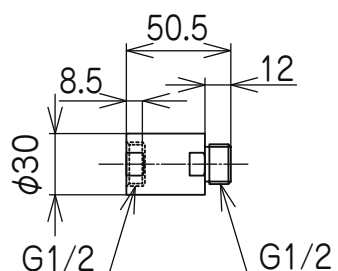
● ホース固定ユニット

単位：mm



● 減圧弁

単位：mm



アフターサービスについて

アフターサービスのお申し込み

アフターサービス（点検・修理）を依頼される前に

「故障かなと思ったとき」**30**、**31**を見て、もう一度ご確認ください。

それでも不具合がある場合は、ご自分で修理なさらないで「お客様お問い合わせ先」へご連絡ください。

- 修理を受ける場合は、「お客様お問い合わせ先」へ修理を依頼してください。

ご連絡の際には次のことをお知らせください。

1. 品 名・・・軟水器「BAQ-S1202FB」または「BAQ-S1202FB-P」
2. 購入日
3. 故障、異常の現象・・・できるだけ詳しく
4. お客様名、住所、電話番号、道順



- ◆お客様が弊社にご連絡いただいた場合は、ご相談への対応や修理などに利用するため、お客様の個人情報やご相談内容を記録させていただくことがあります。
- ◆ご相談への対応や修理などに利用するため、お買い求め先、弊社販売会社、サービス会社等に個人情報を提供し、対応させていただくことがあります。

保証・補修について

- 保証期間中の故障修理について

保証書に記載のように、機器の故障について修理いたします。

なお、出張修理の場合は、出張料などの実費を申し受けます。

保証書を紛失されますと、保証期間中であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書（保証書付）を大切に保管してください。

- 保証期間経過後の故障修理について

「お客様お問い合わせ先」にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様の要望により有料修理いたします。この製品の補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）の最低保有期間は、製造打切後5年間です。

消耗部品の交換（有料）

- 本軟水器は、継続的に水道水を軟水化するために、定期的な再生操作が必要です。

この再生のために必要な部品や操作はお客様にて準備、実施していただきます。（例：メンテナンス剤）

- パッキン等のゴム部品、イオン交換樹脂（イオンチェンジャー）、ホースは消耗部品です。水質やご使用方法によっては数年で交換が必要な場合があります。

アフターサービスについて

お客様お問い合わせ先

●お客様サポートのご案内 当社への各種お問い合わせに関しては、下記のQRコードからアクセスすると便利です。

■ハウステック商品のお問い合わせ

主なお問い合わせ内容

- 商品の性能や使用方法、お手入れについてのご質問
- ショールームや営業所のご案内
- 商品のトラブル・不具合についての対応

■修理のご依頼

- ハウステックの修理のご依頼は24時間・365日受付。
- 浴室・トイレ、調理機器や給湯器などの修理の受付は、年中無休24時間うけたまわっております。

■アフターパーツ・オプション品のご用命

- 今お使いの機器の消耗品や、ワンランク上のグレードにする便利な部品を注文することができます。

<https://www.housetec.co.jp/support/>



ハウステックお客様サポート Q

お電話でのお問い合わせは下記にてうけたまわっております。電話混雑時には繋がりにくいため、上記web画面(お客様サポート)からのご利用をおすすめいたします。

商品のお問い合わせは(お客様相談窓口)

個人のお客様

0120-801-761

※携帯電話の場合 **0570-001-761** (有料)

販売・施工など業者様

0570-071-761 (有料)

●受付時間 平日 9:00～17:30 (12:00～13:00を除く)
土・日・祝祭日と年末年始・夏期休暇など弊社の休日は休ませていただきます。

修理のご用命は

個人のお客様

0120-102-471

※携帯電話の場合 **0570-002-471** (有料)

販売・施工など業者様

0570-022-471 (有料)

●受付時間 365日 24時間
(修理訪問は日中、地域により休日あり)

補修部品のご購入は(代引き販売窓口)

個人のお客様

0120-455-621

※携帯電話の場合 **0570-002-621** (有料)

販売・施工など業者様

0570-022-350 (有料)

●受付時間 平日 9:00～17:30 (12:00～13:00を除く)
土・日・祝祭日と年末年始・夏期休暇など弊社の休日は休ませていただきます。

※補修部品の交換は専門知識が必要のため、ご購入可能な補修部品は、専門知識を要せず、工具を使わない部品のみを対象としています。
修理のご依頼は、お客様ご相談窓口にお問い合わせください。



734T1177YF

保 証 書

品名コード	BAQ-S1202FB、BAQ-S1202FB-P
-------	---------------------------

このたびは、弊社製品をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。この保証書は、お客様の正常な据付、使用状態において万一、機器本体が故障した場合には、本書記載の内容で無料修理をお約束するものです。

<無料修理規定>

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な据付状態、使用状態で故障した場合には無料修理いたします。
- お買い上げの日から下記の保証期間内に故障し、無料修理を受ける場合は、「アフターサービスについて」に記載の内容に従い修理を依頼してください。（その際、お客様名、購入日、購入先をお伺いする場合があります）なお、製品のある場所での出張修理や製品輸送の場合は、出張料や輸送料などの実費を申し受けます。
- 正規オンラインショップまたは正規販売店で購入した物のみ無料修理の対象となります。
また、上記以外でご購入された場合、無料修理の対象外になる場合があります。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。（This warranty is valid only in Japan.）
- 本書は再発行致しませんので、紛失しないように大切に保管してください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (イ) 一般家庭用以外（たとえば業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載等）に使用された場合の不具合および損傷。
 - (ロ) 取扱説明書などに指示する方法以外の据付などが原因で生じた不具合および損傷。
 - (ハ) お客様が適切な使用、維持管理を行わなかった場合、および不当な修理や改造による不具合および損傷。
 - (ニ) お買い上げ後、据付場所の移動・落下などによる不具合および損傷。
 - (ホ) 建築躯体の変形や配管のつまりなど、当該製品以外の不具合に起因する不具合。
 - (ヘ) 経年変化、使用にともなう外観上の現象（色あせ、塗装の退色、本体外装や、メッキの軽微な傷、錆など設計仕様の範囲内の感覚的な現象）。
 - (ト) 給水の供給事情、および給水・給湯配管の錆など異物混入による不具合および損傷。
 - (チ) 火災・爆発などの事故、落雷・地震・噴火・風水害・煤煙・異常気象などの天災・地変および戦争・暴動など破壊行為、犯罪等の不法行為による不具合および損傷。
 - (リ) 海岸付近・温泉地などの地域における塩害・腐食性のガスおよびほこりなどの空気環境に起因する不具合および損傷。
 - (ヌ) 温泉水、井戸水などの水道法に定められた飲料水の水質基準に適合しない水を給水したことによる不具合および損傷。
 - (ル) 犬・ねこ・ねずみ・鳥・くも・ゴキブリなどの小動物、虫などの行為および侵入に起因する不具合および損傷。
 - (ヲ) 消耗部品の消耗、ストレーナーのごみ詰り等に起因する不具合および損傷。
 - (ワ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合（領収書等で左記内容がわかる場合はその限りではありません）、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - (カ) 本書の提示がない場合。

お客様	お 名 前	TEL
	ご 住 所 〒	
保証期間	お買い上げ 年 月 日から 1 年間	
販売店	店 名	TEL
	住 所 〒	

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、保証書を発行している者（保証履行者・保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い求め先（販売店）または、弊社お客様相談窓口にお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは「アフターサービスについて」をご覧ください。

※お客様にご記入いただいた保証書の写しを控えさせていただく場合は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただくことがございますので、ご了承ください。

年 月 日	修 理 記 録 （ 修 理 内 容 ）	サービス員 ㊞

株式会社 ハウステック

〒370-0841 群馬県高崎市栄町 1-1

www.housetec.co.jp

Printed in Japan